第３期高松市特定健康診査等実施計画

平成30（2018）年度～2023年度

平成30年３月
高松市

-目次-

第１章　計画策定にあたって		
	１　計画策定の趣旨	1
	２　特定健康診査等実施計画の位置づけ	1
	３　計画期間	2
第２章　現状と課題把握		
	１　保険者の特性把握	3
	（１）基本情報	3
	（２）医療費等の状況	5
	（３）介護保険の状況	6
	（４）主たる死因の状況	9
	２　医療情報分析結果	10
	（１）基礎統計	10
	（２）疾病別医療費	11
	①大分類による疾病別医療費統計	11
	②中分類による疾病別医療費統計	12
	３　生活習慣病に係る医療費	13
第３章　特定健康診査の実施状況		
	１　特定健康診査の受診率	14
	２　特定健康診査結果の分析	16
	（１）有所見者割合	16
	（２）質問別回答状況	17
	（３）特定健康診査の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況	18
	３　特定健康診査に係る主な取組	19
	４　特定健康診査実施状況に基づく課題と対策	20
第４章　特定保健指導の実施状況		
	１　特定保健指導の実施率	21
	２　特定保健指導の効果分析	24
	３　特定保健指導対象者の分析	25
	（１）保健指導レベル該当状況	25
	（２）特定保健指導リスク因子別該当状況	27
	４　特定保健指導に係る主な取組	28
	５　特定保健指導実施状況に基づく課題と対策	29
第５章　特定健康診査等実施計画		
	１　目標	30
	２　対象者数推計	30
	（１）特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み	30
	（２）特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み	31
	３　実施方法	32
	（１）特定健康診査の実施方法	32
	（２）特定保健指導の実施方法	33
	４　実施スケジュール	35

第６章　その他		
	１　個人情報の保護	36
	（１）個人情報保護関係規定の遵守	36
	（２）データの管理	36
	２　特定健康診査等実施計画の公表及び周知	36
	３　特定健康診査等実施計画の評価及び見直し	36
	（１）評価	36
	（２）計画の見直し	36
	４　事業運営上の留意事項	36
	（１）各種検（健）診等との連携	36
	（２）健康づくり事業との連携	36
巻末資料		
	１ 年度別 特定健康診査結果	巻末資料 1-1
	（１）有所見者割合	巻末資料 1-1
	（２）質問別回答状況	巻末資料 1-10
	２　用語解説集	巻末資料 2-1

第１章　計画策定にあたって

１　計画策定の趣旨

近年、急速な少子高齢化、経済の低成長への移行、国民生活や意識の変化など、大きな環境変化に直面し、医療制度を今後も持続していくための構造改革が急務となっています。

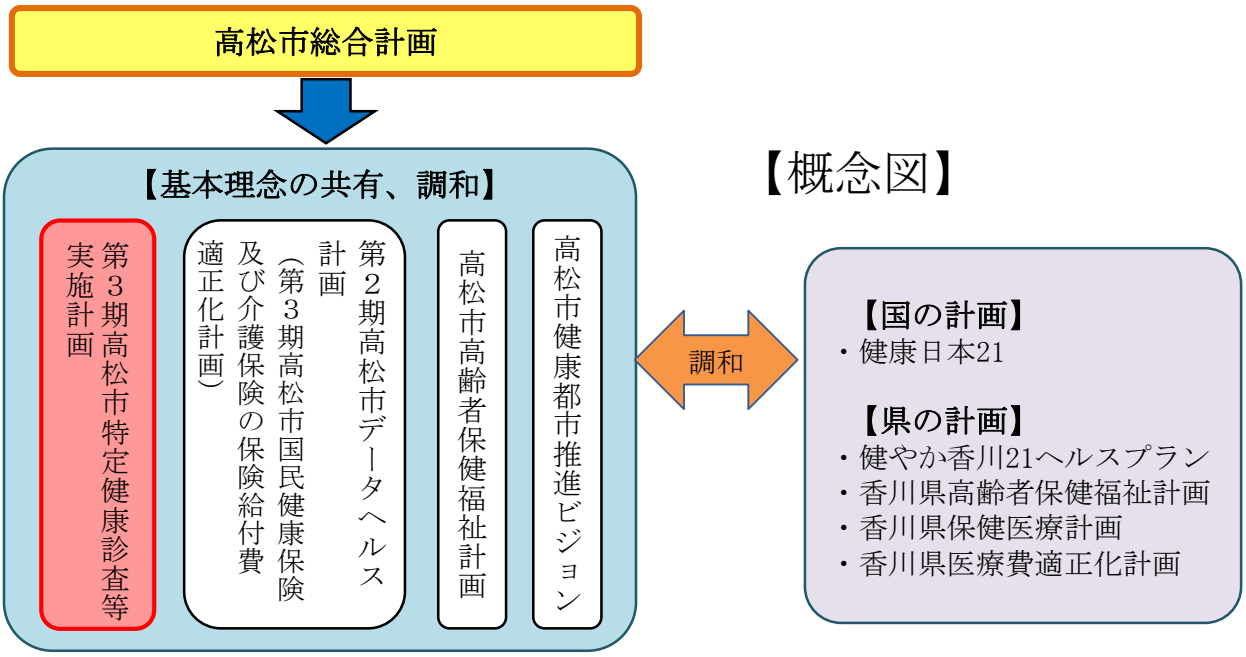
このような状況に対応するため、健康と長寿を確保しつつ、医療費の伸びの抑制にもつながることから、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視することとし、高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号。以下「法」という。）に基づき、被保険者に対し生活習慣病に関する健康診査及び保健指導を実施することとされました。

高松市国民健康保険においては、法第19条に基づき第１期特定健康診査等実施計画、第２期特定健康診査等実施計画を策定し特定健康診査及び特定保健指導を実施してきました。このたび、前期計画の計画期間満了に伴い、平成30年（2018）度を初年度とする第３期特定健康診査等実施計画を策定します。

２　特定健康診査等実施計画の位置づけ

本計画は、「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21（第２次））」に示された基本方針を踏まえ、「高松市総合計画」を上位計画として、「高松市健康都市推進ビジョン」「高松市高齢者保健福祉計画」等、関連する本市諸計画並びに、国及び県の関連計画等とも調和・整合性を図ります。

【概念図】



3　計画期間

第１期特定健康診査等実施計画及び第２期特定健康診査等実施計画は５年を一期としていましたが、医療費適正化計画が６年一期に見直されたことを踏まえ、第３期特定健康診査等実施計画からは６年を一期として策定します（特定健康診査等実施計画作成の手引き（第３版）より）。なお、計画期間は平成30（2018）年度から2023年度とします。

計画名	平成28年度	平成29年度	平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
高松市特定健康診査等実施計画	第２期（平成25～29年度）		第３期（平成30（2018）～2023年度）					
高松市データヘルス計画（高松市国民健康保険及び介護保険の保険給付費適正化計画）	第１期（平成28～29年度）		第２期（平成30（2018）～2023年度）					
高松市健康都市推進ビジョン	平成26（2014）～2023年度							
高松市高齢者保健福祉計画	第６期（平成27～29年度）		第７期（平成30（2018）～2020年度）					

第２章　現状と課題把握

１　保険者の特性把握

（１）基本情報

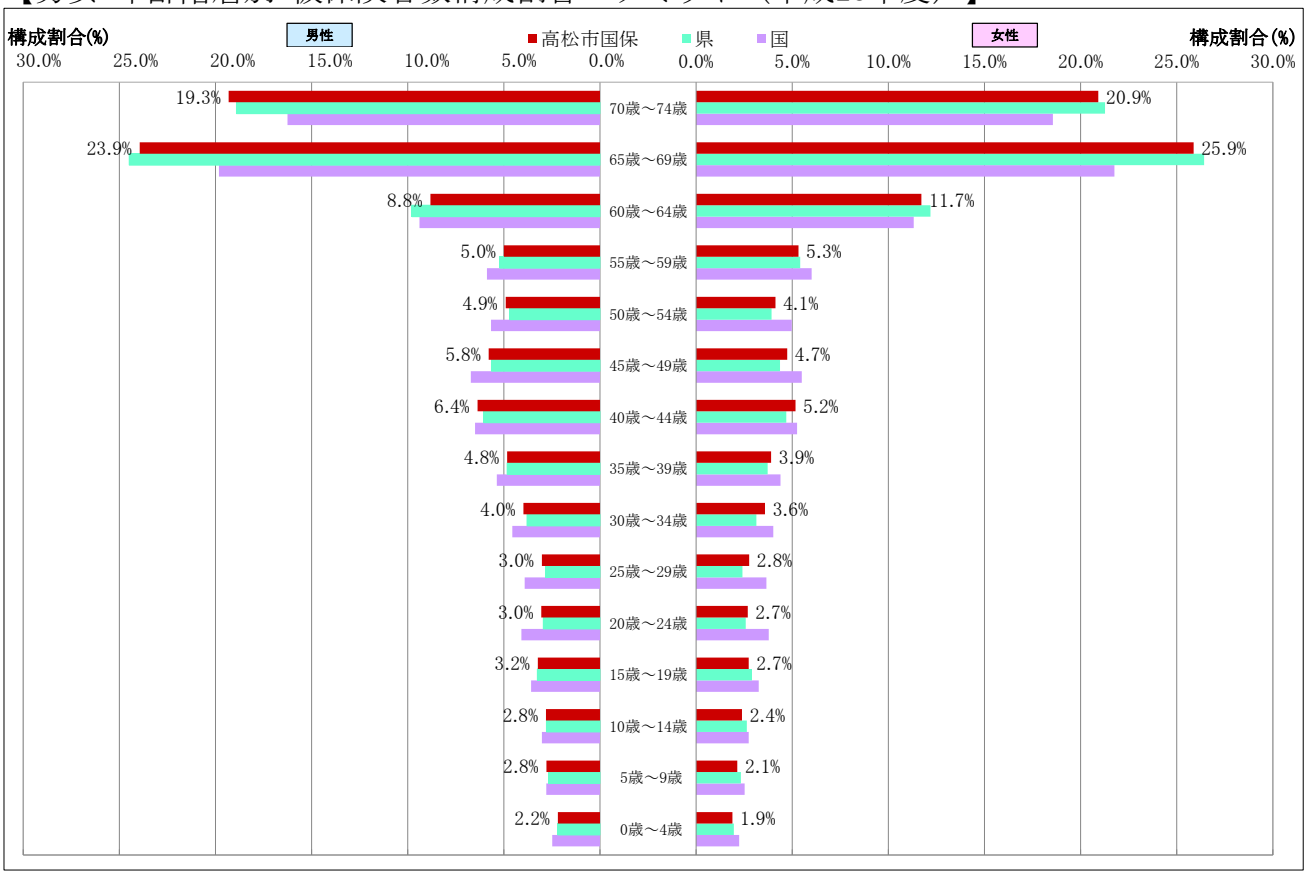
本市の平成28年度における、人口構成概要を以下に示します。高齢化率（65歳以上）は26.4%であり、県との比較で0.86倍となっています。また、国民健康保険被保険者数は、90,966人で、市の人口（75歳未満）に占める国民健康保険加入率は26.5%です。国民健康保険被保険者平均年齢は53.2歳です。

【人口構成概要（平成28年度）】

	人口総数※（人）	人口（人）※（65歳以上）	高齢化率※（65歳以上）	国保被保険者数（人）	国保加入率※	国保被保険者平均年齢（歳）	出生率	死亡率
高松市	**429,079**	**113,373**	**26.4%**	**90,966**	**26.5%**	**53.2**	**9.9%**	**9.9%**
県	972,156	290,960	30.6%	234,775	28.1%	53.4	8.6%	11.4%
国	126,933千人	34,591千人	27.3%	32,587,223		50.7	8.6%	9.6%

※「県」は香川県を指します。以下すべての表において同様です。
※人口総数、人口（65歳以上）は、高松市：住民基本台帳、県：平成28年香川県人口移動調査報告、
　国：統計局人口推計データ（単位：千人）、平成28年10月1日現在
　※国保被保険者数、国保被保険者平均年齢、出生率、死亡率は、国保データベース（KDB）システム　「健診･医療･介護データからみる地域の健康課題(H28年度累計)」
※国保加入率：9月末被保険者数/10月1日現在75歳未満人口

【男女･年齢階層別 被保険者数構成割合ピラミッド（平成28年度）】



※国保データベース（KDB）システム　「人口及び被保険者の状況」

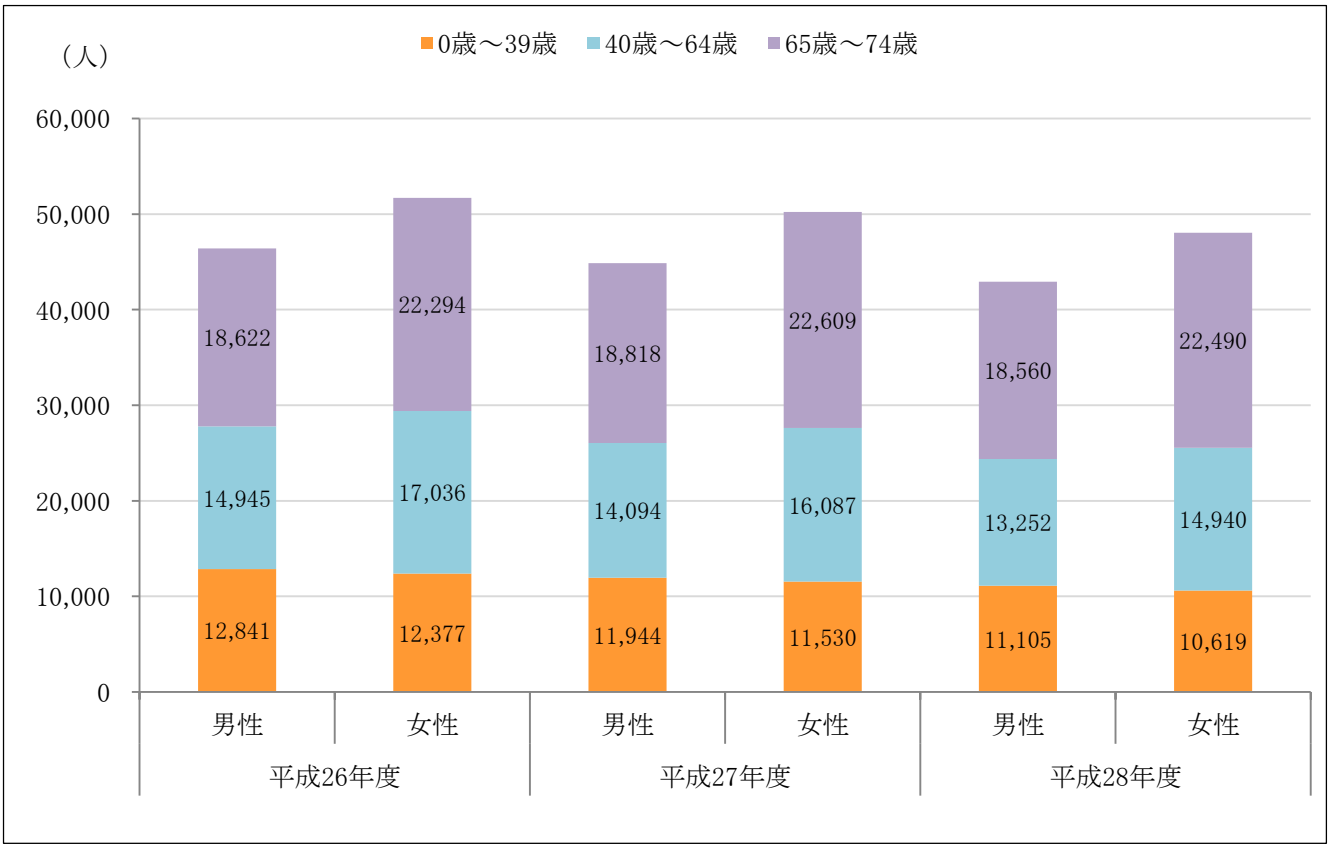
男女･年齢階層別被保険者数を年度別に示します。

全体数は26年度と比較すると、27年度は3.1%、28年度は7.3%減少がみられますが、各年齢層の割合はほぼ変化がありません。

【年度別 男女･年齢階層別被保険者数】

単位:人

年齢階層	平成26年度			平成27年度			平成28年度		
	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
0歳～39歳	25,218	12,841	12,377	23,474	11,944	11,530	21,724	11,105	10,619
40歳～64歳	31,981	14,945	17,036	30,181	14,094	16,087	28,192	13,252	14,940
65歳～74歳	40,916	18,622	22,294	41,427	18,818	22,609	41,050	18,560	22,490
合計	98,115	46,408	51,707	95,082	44,856	50,226	90,966	42,917	48,049



出典:国保データベース（KDB）システム 「人口及び被保険者の状況」

（２）医療費等の状況

被保険者の平成28年度における、医療基礎情報は以下のとおりです。

【医療基礎情報（平成28年度）】

医療項目	高松市	県	国
千人当たり			
病院数	0.4	0.4	0.3
診療所数	4.5	3.5	3.0
病床数	66.0	64.3	46.8
医師数	12.9	11.8	9.2
外来患者数	732.0	729.6	668.3
入院患者数	23.0	24.1	18.2
（外来＋入院）患者数	755.1	753.6	686.5
一件当たり医療費（円）	39,090	39,330	35,330
一般（円）	39,110	39,330	35,270
退職（円）	38,580	39,060	37,860
外来			
外来費用の割合	59.4%	57.9%	60.1%
一件当たり医療費（円）	23,940	23,540	21,820
一人当たり医療費（円）	17,520	17,170	14,580
一日当たり医療費（円）	14,100	13,820	13,910
一件当たり受診回数	1.7	1.7	1.6
入院			
入院費用の割合	40.6%	42.1%	39.9%
一件当たり医療費（円）	520,400	518,220	531,780
一人当たり医療費（円）	11,990	12,460	9,670
一日当たり医療費（円）	30,990	30,310	34,030
一件当たり在院日数	16.8	17.1	15.6

出典:国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」

（３）介護保険の状況

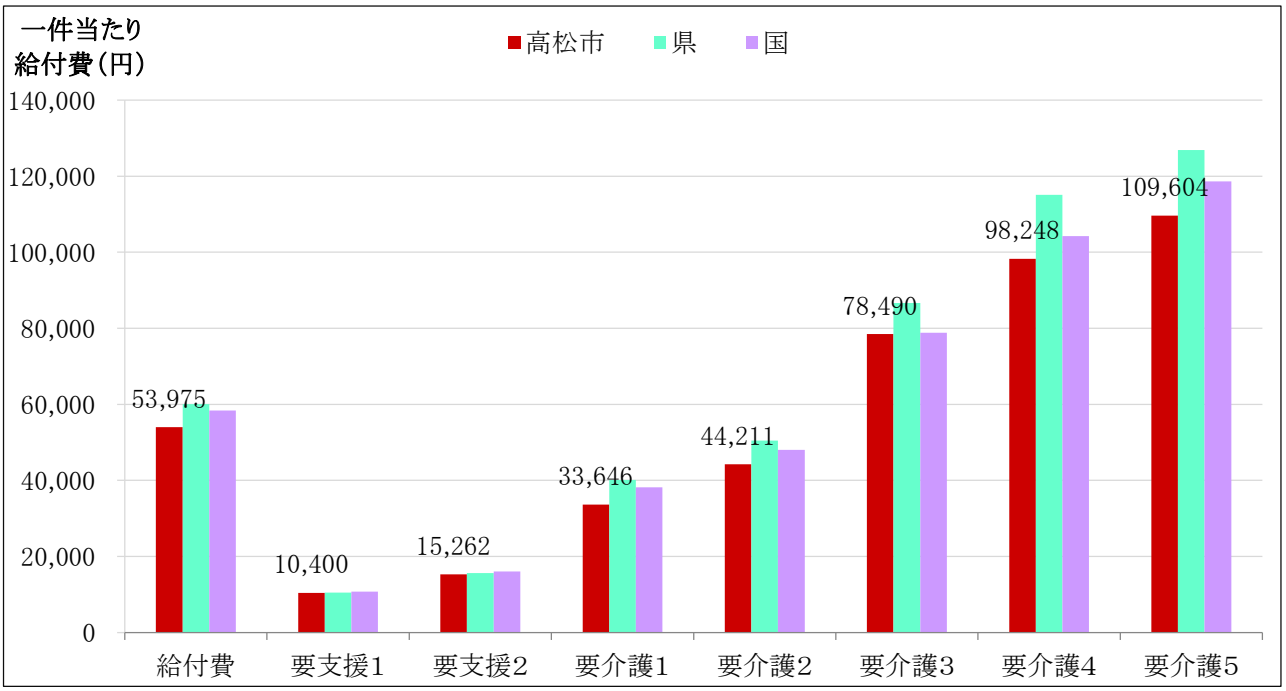
本市の平成28年度における、国民健康保険及び後期高齢者医療保険の被保険者の介護保険要介護・要支援認定率及び給付費等の状況を以下に示します。

【認定率及び給付費等の状況（平成28年度）】

区分		高松市	県	国
認定率		**25.5%**	22.6%	21.2%
認定者数（人）		**24,370**	58,560	6,034,085
	第1号（65歳以上）	**23,779**	57,382	5,882,340
	第2号（40～64歳）	**591**	1,178	151,745
一件当たり給付費（円）				
	給付費	**53,975**	60,076	58,349
	要支援１	**10,400**	10,461	10,730
	要支援２	**15,262**	15,579	15,996
	要介護１	**33,646**	40,082	38,200
	要介護２	**44,211**	50,427	48,047
	要介護３	**78,490**	86,635	78,791
	要介護４	**98,248**	115,065	104,264
	要介護５	**109,604**	126,879	118,599

出典:国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」

【一件当たり要介護度別給付費（平成28年度）】



出典:国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」

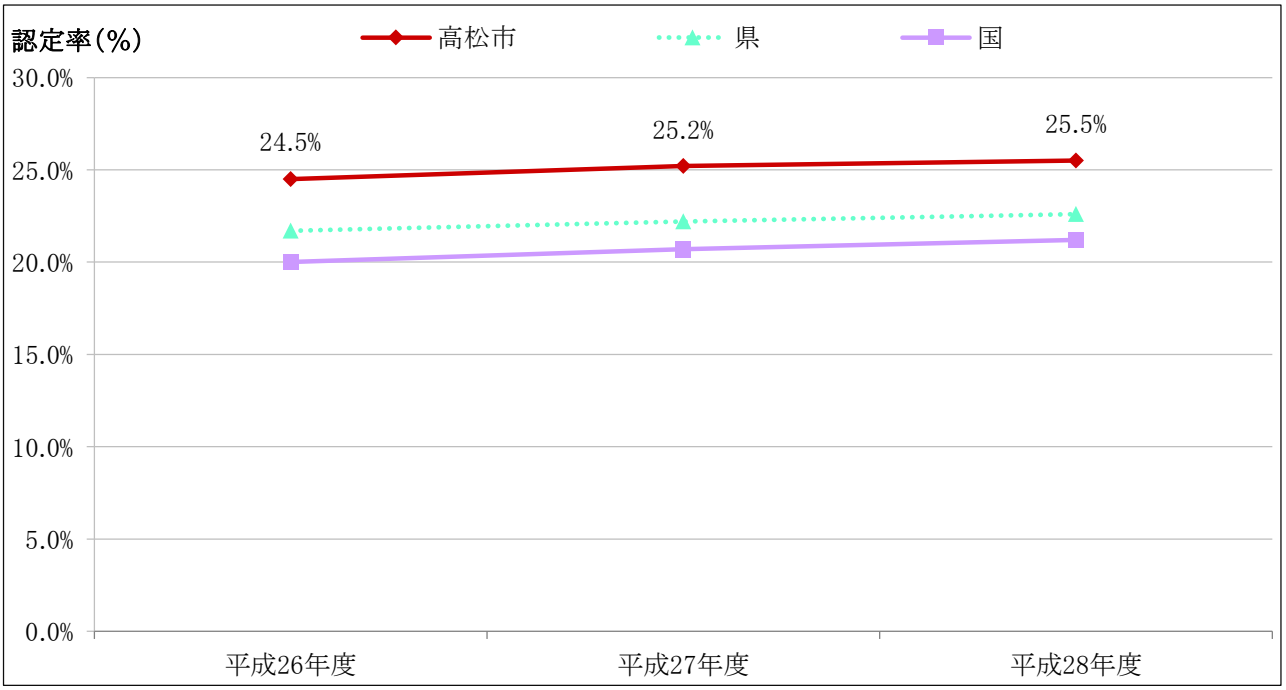
平成26年度から平成28年度における、要介護認定率及び認定者数を年度別に示します。平成28年度認定率25.5%は平成26年度24.5%から1.0ポイント上昇しており、平成28年度の認定者数24,370人は平成26年度23,717人から653人増加しています。

【年度別 認定率及び認定者数】

区分		認定率	認定者数（人）		
				第１号 （65歳以上）	第２号 （40歳～64歳）
高松市	**平成26年度**	**24.5%**	**23,717**	**23,086**	**631**
	平成27年度	**25.2%**	**24,249**	**23,637**	**612**
	平成28年度	**25.5%**	**24,370**	**23,779**	**591**
県	平成26年度	21.7%	56,578	55,329	1,249
	平成27年度	22.2%	57,790	56,565	1,225
	平成28年度	22.6%	58,560	57,382	1,178
国	平成26年度	20.0%	5,324,880	5,178,997	145,883
	平成27年度	20.7%	5,751,982	5,602,383	149,599
	平成28年度	21.2%	6,034,085	5,882,340	151,745

出典:国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」

【年度別 認定率】



出典:国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」

本市の平成26年度から平成28年度における、認定者の疾病別有病率を年度別に示します。

平成28年度の認定者が有している平均疾病数3.2疾病は平成26年度3.1疾病から増加しています。

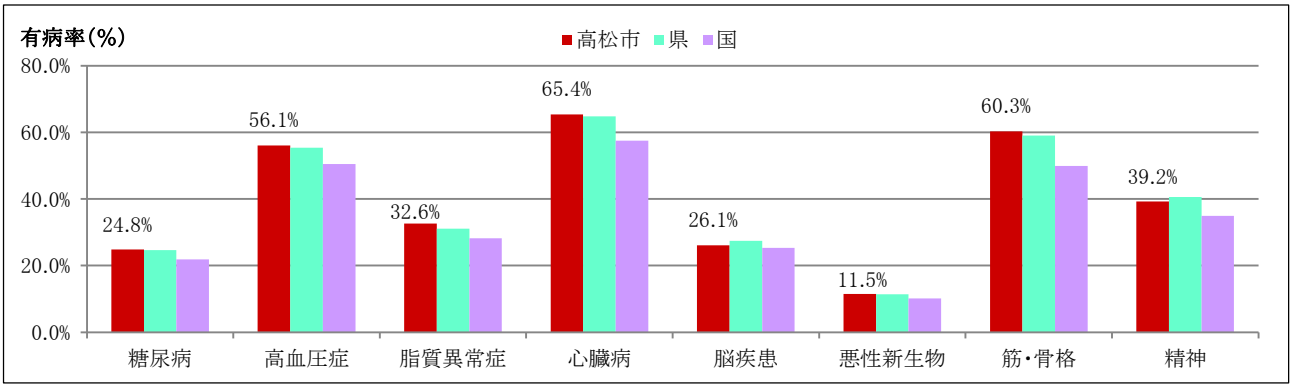
【年度別 認定者の疾病別有病状況】

※各項目毎に上位5疾病を 網掛け 表示する。

区分		高松市						県			国		
		平成26年度	順位	平成27年度	順位	平成28年度	順位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
認定者数（人）		23,717		24,249		24,370		56,578	57,790	58,560	5,324,880	5,751,982	6,034,085
糖尿病	実人数（人）	5,808	7	6,024	7	6,207	7	13,537	14,174	14,799	1,089,285	1,241,024	1,343,240
	有病率（%）	24.1%		24.5%		24.8%		23.4%	24.1%	24.6%	20.3%	21.4%	21.9%
高血圧症	実人数（人）	13,313	3	13,664	3	13,919	3	31,323	32,200	32,909	2,551,660	2,865,466	3,085,109
	有病率（%）	55.2%		55.6%		56.1%		54.6%	55.1%	55.4%	47.9%	49.7%	50.5%
脂質異常症	実人数（人）	7,382	5	7,884	5	8,081	5	16,872	17,937	18,538	1,386,541	1,586,963	1,733,323
	有病率（%）	30.3%		31.7%		32.6%		29.1%	30.4%	31.1%	25.7%	27.3%	28.2%
心臓病	実人数（人）	15,599	1	15,953	1	16,216	1	36,733	37,616	38,345	2,914,608	3,261,576	3,511,354
	有病率（%）	64.6%		65.1%		65.4%		64.1%	64.6%	64.8%	54.8%	56.7%	57.5%
脳疾患	実人数（人）	6,336	6	6,394	6	6,464	6	16,068	16,070	16,138	1,324,669	1,455,985	1,530,506
	有病率（%）	26.4%		26.1%		26.1%		28.2%	27.8%	27.4%	25.2%	25.4%	25.3%
悪性新生物	実人数（人）	2,664	8	2,818	8	2,904	8	6,179	6,594	6,856	493,808	569,967	629,053
	有病率（%）	10.9%		11.4%		11.5%		10.8%	11.2%	11.4%	9.2%	9.8%	10.1%
筋・骨格	実人数（人）	14,075	2	14,624	2	14,838	2	33,148	34,173	34,912	2,505,146	2,813,795	3,051,816
	有病率（%）	58.9%		59.7%		60.3%		58.2%	58.8%	59.0%	47.1%	48.9%	49.9%
精神	実人数（人）	9,178	4	9,626	4	9,688	4	22,559	23,499	24,204	1,720,172	1,963,213	2,141,880
	有病率（%）	37.5%		38.8%		39.2%		39.0%	40.0%	40.6%	32.2%	33.8%	34.9%

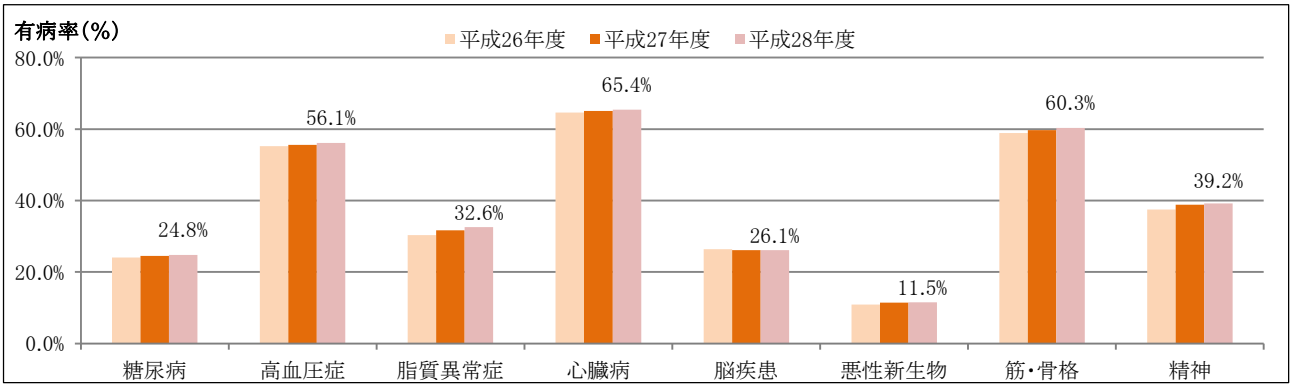
出典:国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」

【認定者の疾病別有病率（平成28年度）】



出典:国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」

【年度別 認定者の疾病別有病率】



出典:国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」

（4）主たる死因の状況

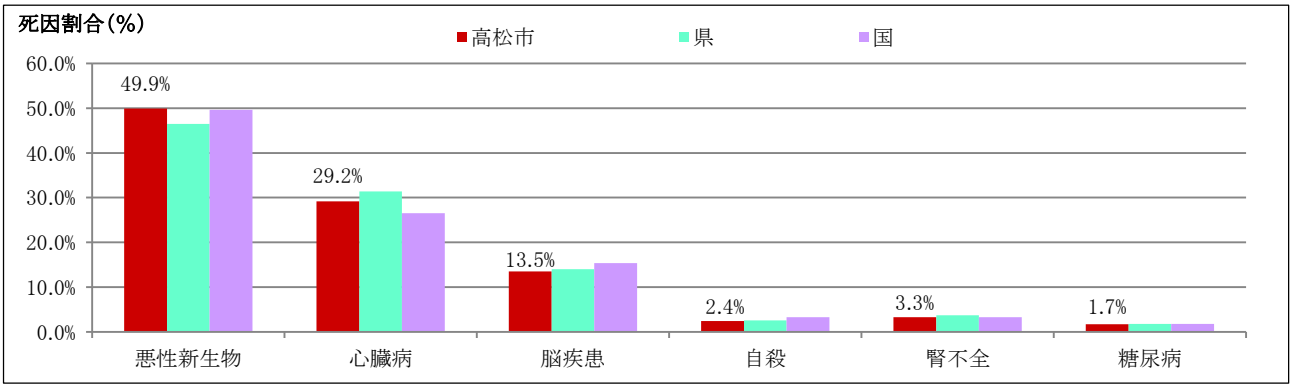
本市の被保険者における平成26年度から平成28年度における、主たる死因の状況を年度別に示します。平成28年度を平成26年度と比較すると、悪性新生物1,220人は平成26年度1,183人から37人増加しており、心臓病715人は平成26年度696人から19人増加しています。また、脳疾患330人は平成26年度348人から18人減少しています。

【年度別 主たる死因の状況】

疾病項目	高松市						県			国		
	人数（人）			割合								
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
悪性新生物	1,183	1,218	1,220	48.9%	49.3%	49.9%	45.8%	46.3%	46.5%	48.3%	49.0%	49.6%
心臓病	696	686	715	28.8%	27.7%	29.2%	31.4%	29.5%	31.4%	26.6%	26.4%	26.5%
脳疾患	348	342	330	14.4%	13.8%	13.5%	14.3%	15.0%	14.0%	16.3%	15.9%	15.4%
自殺	66	76	59	2.7%	3.1%	2.4%	2.6%	2.8%	2.6%	3.5%	3.5%	3.3%
腎不全	75	85	81	3.1%	3.4%	3.3%	3.6%	3.8%	3.7%	3.4%	3.4%	3.3%
糖尿病	50	66	41	2.1%	2.7%	1.7%	2.2%	2.6%	1.8%	1.9%	1.9%	1.8%
合計	2,418	2,473	2,446									

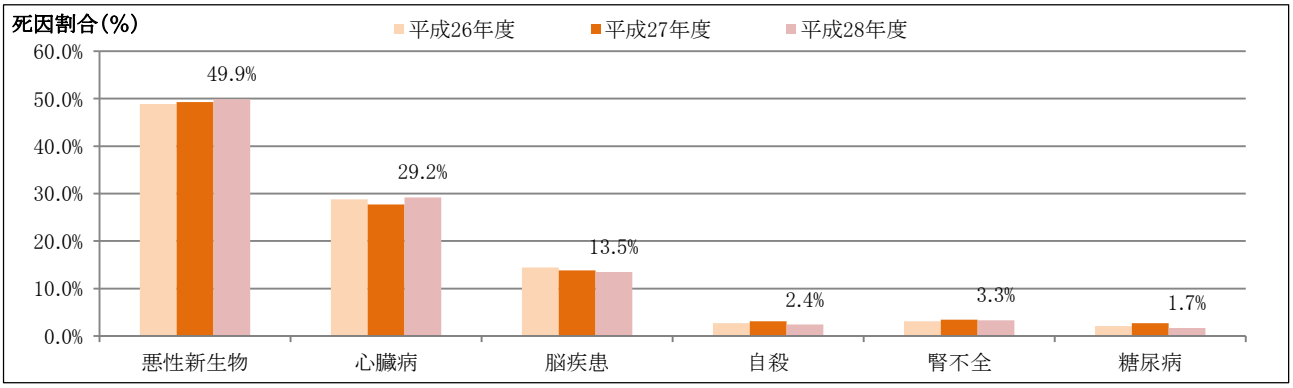
出典:国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」

【主たる死因の割合（平成28年度）】



出典:国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」

【年度別 主たる死因の割合】



出典:国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」

2 医療情報分析結果

（1）基礎統計

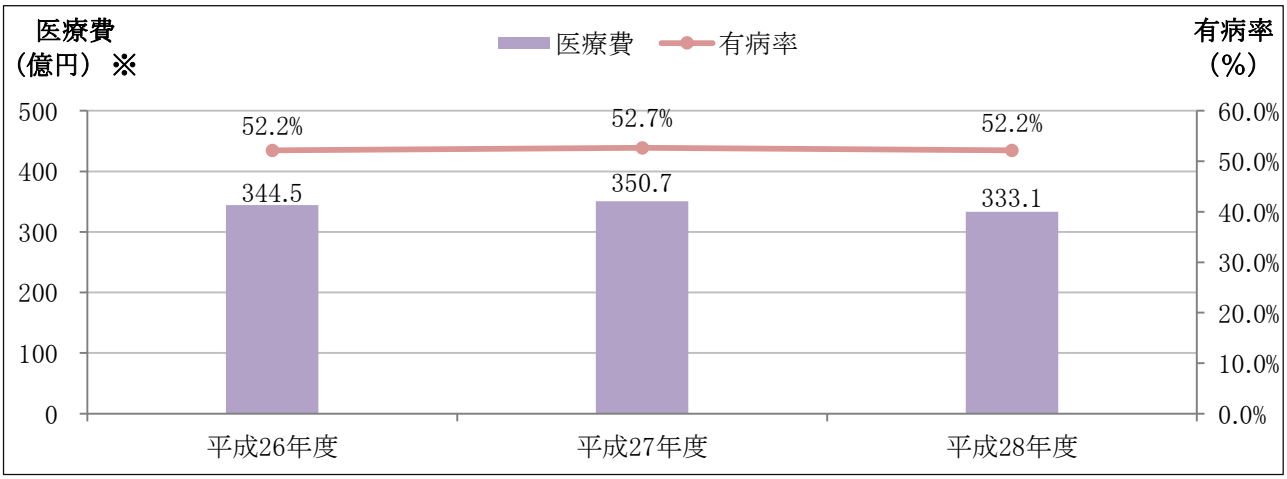
当医療費統計は、平成26年度から平成28年度（４月～３月）における、入院（DPCを含む）、入院外、調剤の電子レセプトを対象とし年度別に分析します。平成28年度を平成26年度と比較すると、１か月平均の被保険者数92,059人は、平成26年度96,533人から4,474人減少しており、医療費333億1,419万円は平成26年度344億4,572万円から11億3,153万円減少しています。また、１か月平均の患者数48,047人は、平成26年度50,373人から2,326人減少しています。

【年度別 基礎統計】

			平成26年度	平成27年度	平成28年度
A	１か月平均の被保険者数（人）		96,533	94,581	92,059
B	レセプト件数（件）	入院外	849,970	850,733	820,570
		入院	27,631	26,632	25,797
		調剤	467,296	477,099	478,523
		合計	1,344,897	1,354,464	1,324,890
C	医療費（円）　※		34,445,722,850	35,069,578,450	33,314,194,760
D	１か月平均の患者数（人）　※		50,373	49,824	48,047
C/A	被保険者一人当たりの医療費（円）		356,828	370,787	361,878
C/B	レセプト一件当たりの医療費（円）		25,612	25,892	25,145
D/A	有病率（%）		52.2%	52.7%	52.2%

データ化範囲（分析対象）…入院（DPCを含む）、入院外、調剤の電子レセプト
対象診療年月は平成26年４月～平成29年３月診療分（36か月分）
資格確認日…各月、１日でも資格があれば分析対象としています。
※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示
※一か月平均の患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は一人とし、年度毎に集計。そのため他統計とは一致しません。

【年度別 医療費及び有病率】



データ化範囲（分析対象）…入院（DPCを含む）、入院外、調剤の電子レセプト
対象診療年月は平成26年４月～平成29年３月診療分（36か月分）
資格確認日…各月、１日でも資格があれば分析対象としています。
※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示

（２）疾病別医療費

①大分類による疾病別医療費統計

平成26年度から平成28年度に発生しているレセプトより、疾病項目毎に医療費を算出し年度別に示します。

大分類で見ると、平成28年度の医療費１位は「新生物＜腫瘍＞」です。その他、「循環器系の疾患」、「筋骨格系及び結合組織の疾患」も上位を占めます。

【年度別 大分類による疾病別医療費統計】 ※各項目毎に上位５疾病を 網掛け 表示する。

疾病分類（大分類）	平成26年度			平成27年度			平成28年度		
	医療費（円）※	構成比	順位	医療費（円）※	構成比	順位	医療費（円）※	構成比	順位
Ⅰ．感染症及び寄生虫症	947,239,348	2.8%	12	1,703,138,012	4.9%	10	1,114,287,276	3.4%	12
Ⅱ．新生物＜腫瘍＞	4,583,406,150	13.4%	2	4,607,019,958	13.2%	2	4,597,138,413	13.9%	1
Ⅲ．血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	316,214,582	0.9%	15	409,651,054	1.2%	15	367,076,308	1.1%	15
Ⅳ．内分泌，栄養及び代謝疾患	3,180,215,200	9.3%	4	3,223,255,086	9.3%	4	3,078,109,370	9.3%	5
Ⅴ．精神及び行動の障害	3,152,385,761	9.2%	5	3,162,048,249	9.1%	5	3,109,134,971	9.4%	4
Ⅵ．神経系の疾患	1,853,792,072	5.4%	9	1,864,346,806	5.4%	9	1,838,026,851	5.5%	9
Ⅶ．眼及び付属器の疾患	1,195,796,563	3.5%	11	1,230,883,776	3.5%	12	1,210,700,996	3.7%	11
Ⅷ．耳及び乳様突起の疾患	190,167,095	0.6%	16	181,980,916	0.5%	16	164,850,880	0.5%	16
Ⅸ．循環器系の疾患	5,138,835,646	15.0%	1	4,823,625,816	13.8%	1	4,483,124,902	13.5%	2
Ⅹ．呼吸器系の疾患	2,136,132,417	6.2%	8	2,117,212,200	6.1%	8	2,039,929,880	6.2%	8
ⅩⅠ．消化器系の疾患 ※	2,343,541,827	6.8%	7	2,341,963,725	6.7%	7	2,318,765,246	7.0%	7
ⅩⅡ．皮膚及び皮下組織の疾患	712,230,302	2.1%	13	731,768,130	2.1%	13	685,080,028	2.1%	13
ⅩⅢ．筋骨格系及び結合組織の疾患	3,301,174,595	9.6%	3	3,227,635,686	9.3%	3	3,113,818,107	9.4%	3
ⅩⅣ．腎尿路生殖器系の疾患	2,937,959,595	8.6%	6	2,945,516,043	8.5%	6	2,892,267,154	8.7%	6
ⅩⅤ．妊娠，分娩及び産じょく ※	77,889,562	0.2%	19	89,895,668	0.3%	18	69,005,266	0.2%	18
ⅩⅥ．周産期に発生した病態 ※	74,702,317	0.2%	20	48,801,216	0.1%	20	45,929,329	0.1%	20
ⅩⅦ．先天奇形，変形及び染色体異常	81,759,350	0.2%	18	73,678,511	0.2%	19	56,726,479	0.2%	19
ⅩⅧ．症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	557,305,047	1.6%	14	578,117,135	1.7%	14	562,800,919	1.7%	14
ⅩⅨ．損傷，中毒及びその他の外因の影響	1,280,148,520	3.7%	10	1,312,676,462	3.8%	11	1,242,158,851	3.7%	10
ⅩⅩⅠ．健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	138,716,122	0.4%	17	147,309,302	0.4%	17	145,905,793	0.4%	17
ⅩⅩⅡ．特殊目的用コード	0	0.0%		1,419	0.0%	22	0	0.0%	
分類外	17,788,569	0.1%	21	16,887,820	0.0%	21	15,558,071	0.0%	21
合計	34,217,400,640			34,837,412,990			33,150,395,090		

データ化範囲（分析対象）…入院（DPCを含む）、入院外、調剤の電子レセプト
対象診療年月は平成26年４月～平成29年３月診療分（36か月分）
資格確認日…各月、１日でも資格があれば分析対象としています。
※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合集計できません。そのため他統計と一致しません。
※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できません。
※妊娠,分娩及び産じょく…乳房腫大･骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性があります。
※周産期に発生した病態…ＡＢＯ因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期（妊娠22週から出生後7日未満）以外においても医療費が発生する可能性があります。

②中分類による疾病別医療費統計

平成26年度から平成28年度に発生しているレセプトより、疾病中分類毎に集計し、医療費上位５疾病を年度別に示します。「腎不全」、「統合失調症，統合失調症型障害及び妄想性障害」、「糖尿病」の３つは、いずれも３年間で上位５以内に入っています。

【年度別 中分類による疾病別統計（医療費上位５疾病）】

年度	順位	疾病分類(中分類)		医療費(円) ※	構成比（医療費総計全に対して占める割合）
平成26年度	1	1402	腎不全	2,085,031,591	6.1%
	2	0503	統合失調症，統合失調症型障害及び妄想性障害	1,950,156,661	5.7%
	3	0402	糖尿病	1,631,457,587	4.8%
	4	0901	高血圧性疾患	1,611,197,579	4.7%
	5	0210	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	1,553,328,244	4.5%
平成27年度	1	1402	腎不全	2,056,309,748	5.9%
	2	0503	統合失調症，統合失調症型障害及び妄想性障害	1,966,309,811	5.6%
	3	0402	糖尿病	1,635,764,434	4.7%
	4	0210	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	1,569,669,938	4.5%
	5	0901	高血圧性疾患	1,557,784,144	4.5%
平成28年度	1	1402	腎不全	2,030,149,285	6.1%
	2	0503	統合失調症，統合失調症型障害及び妄想性障害	1,918,986,690	5.8%
	3	0402	糖尿病	1,570,138,139	4.7%
	4	0210	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	1,569,397,377	4.7%
	5	0901	高血圧性疾患	1,404,576,931	4.2%

患者数上位５疾病を年度別に示します。　「その他の消化器系の疾患」、「高血圧性疾患」、「胃炎及び十二指腸炎」の３つは、いずれも３年間で上位５以内に入っています。

【年度別 中分類による疾病別統計（患者数上位５疾病）】

年度	順位	疾病分類(中分類)		医療費(円) ※	患者数(人) ※	患者一人当たりの医療費(円)
平成26年度	1	1113	その他の消化器系の疾患	1,298,636,231	29,423	44,137
	2	0901	高血圧性疾患	1,611,197,579	28,548	56,438
	3	1105	胃炎及び十二指腸炎	414,923,803	27,830	14,909
	4	1202	皮膚炎及び湿疹	330,001,758	25,938	12,723
	5	1800	症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	557,305,047	24,312	22,923
平成27年度	1	1113	その他の消化器系の疾患	1,342,368,592	29,590	45,366
	2	0901	高血圧性疾患	1,557,784,144	28,285	55,075
	3	1105	胃炎及び十二指腸炎	396,556,607	27,245	14,555
	4	1202	皮膚炎及び湿疹	334,249,294	25,325	13,198
	5	1800	症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	578,117,135	24,848	23,266
平成28年度	1	1113	その他の消化器系の疾患	1,316,350,114	28,874	45,589
	2	0901	高血圧性疾患	1,404,576,931	27,711	50,687
	3	1105	胃炎及び十二指腸炎	367,382,437	26,178	14,034
	4	1202	皮膚炎及び湿疹	307,674,372	24,080	12,777
	5	1800	症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	562,800,919	23,867	23,581

データ化範囲（分析対象）…入院（DPCを含む）、入院外、調剤の電子レセプト
対象診療年月は平成26年４月～平成29年３月診療分（36か月分）
資格確認日…各月、１日でも資格があれば分析対象としています。
※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合集計できません。そのため他統計と一致しません。
※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しません（複数疾病をもつ患者がいるため）。

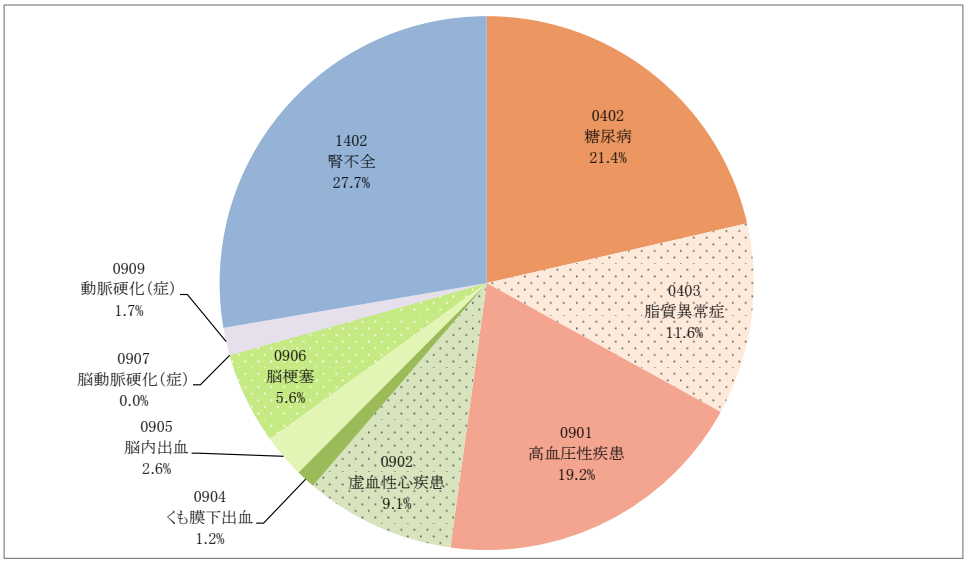
3　生活習慣病に係る医療費

平成28年４月～平成29年３月診療分（12か月分）に発生しているレセプトより、生活習慣病の医療費及び患者数を算出しました。糖尿病医療費は15億7,014万円、脂質異常症医療費は8億5,135万円、高血圧性疾患医療費は14億458万円となっています。

【生活習慣病医療費】

疾病分類（中分類）		医療費(円)　※	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
0402	糖尿病	1,570,138,139	23,290	67,417
0403	脂質異常症	851,351,656	20,519	41,491
0901	高血圧性疾患	1,404,576,931	27,711	50,687
0902	虚血性心疾患	667,815,251	8,978	74,384
0904	くも膜下出血	86,116,087	425	202,626
0905	脳内出血	191,896,712	1,314	146,040
0906	脳梗塞	408,642,912	5,107	80,016
0907	脳動脈硬化（症）	227,634	23	9,897
0909	動脈硬化（症）	122,792,883	5,032	24,402
1402	腎不全	2,030,149,285	2,287	887,691

【生活習慣病医療費構成】



データ化範囲（分析対象）…入院（DPCを含む）、入院外、調剤の電子レセプト
対象診療年月は平成28年４月～平成29年３月診療分（12か月分）
資格確認日…各月、１日でも資格があれば分析対象としています。
厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き（第２版）」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目とします。
※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない（画像レセプト、月遅れ等）場合集計できません。そのため他統計と一致しません。

第３章　特定健康診査の実施状況

１　特定健康診査の受診率

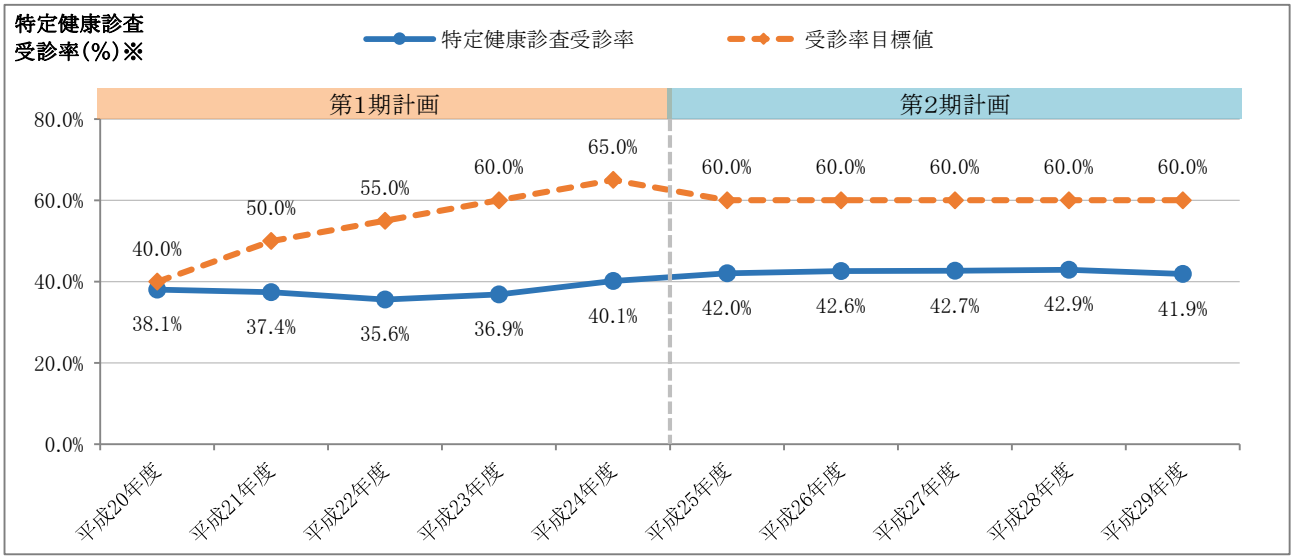
平成20年度から平成29年度における、特定健康診査の受診状況等は以下のとおりです。

【特定健康診査受診率及び目標値】

年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（H30年2月現在）
特定健康診査対象者数（人）	65, 640	65, 967	66, 443	67, 531	68, 879	68, 074	67, 033	66, 442	63, 667	63, 582
特定健康診査受診者数（人）	24, 991	24, 702	23, 647	24, 898	27, 642	28, 619	28, 552	28, 340	27, 342	26, 642
特定健康診査受診率（%）	38. 1	37. 4	35. 6	36. 9	40. 1	42. 0	42. 6	42. 7	42. 9	41. 9
受診率目標値（%）	40. 0	50. 0	55. 0	60. 0	65. 0	60. 0	60. 0	60. 0	60. 0	60. 0

特定健康診査対象者数、特定健康診査受診者数、特定健康診査受診率は法定報告値
※特定健康診査受診率…特定健康診査対象者に対する特定健康診査受診者数の割合

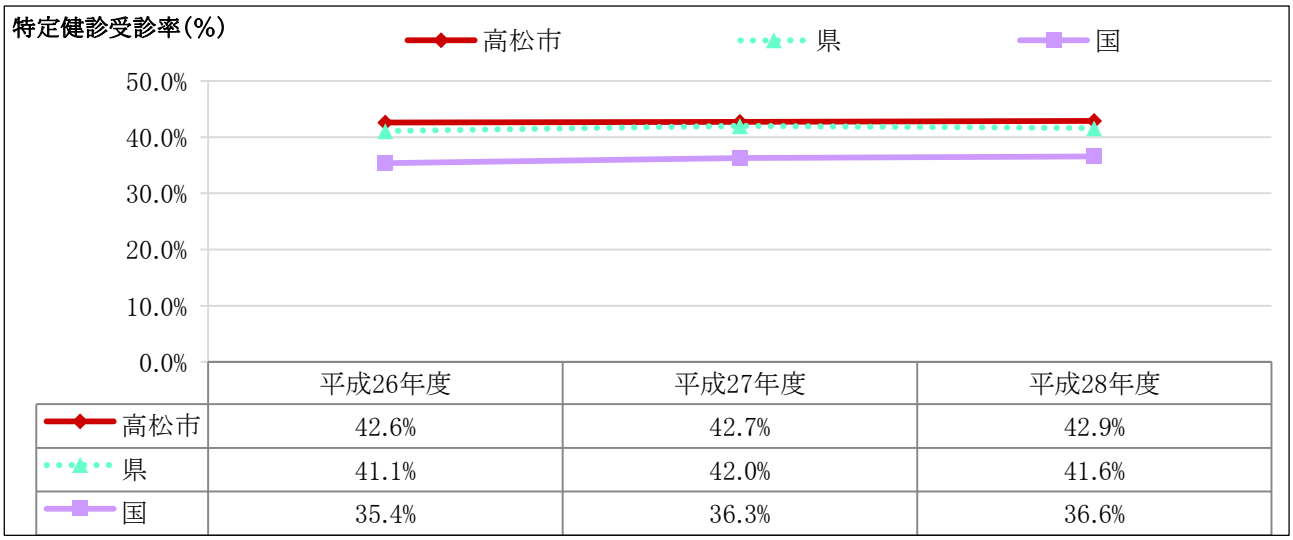
【特定健康診査受診率及び目標値】



特定健康診査対象者数、特定健康診査受診者数、特定健康診査受診率は法定報告値
※特定健康診査受診率…特定健康診査対象者に対する特定健康診査受診者数の割合

本市の平成26年度から平成28年度における、40歳から74歳の特定健康診査受診率を年度別に示します。平成28年度の特定健康診査受診率42.9%は平成26年度からほぼ横ばいの状況です。

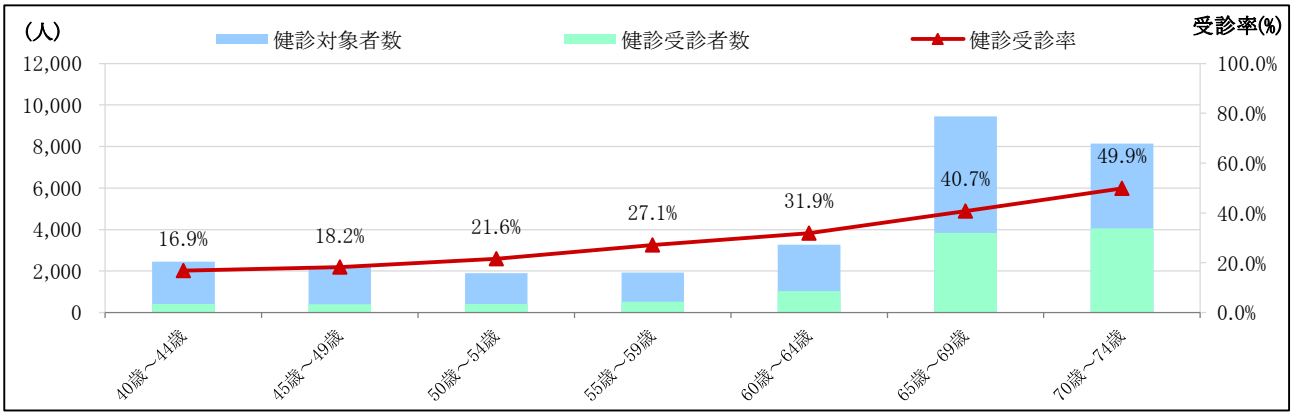
【年度別 特定健康診査受診率】



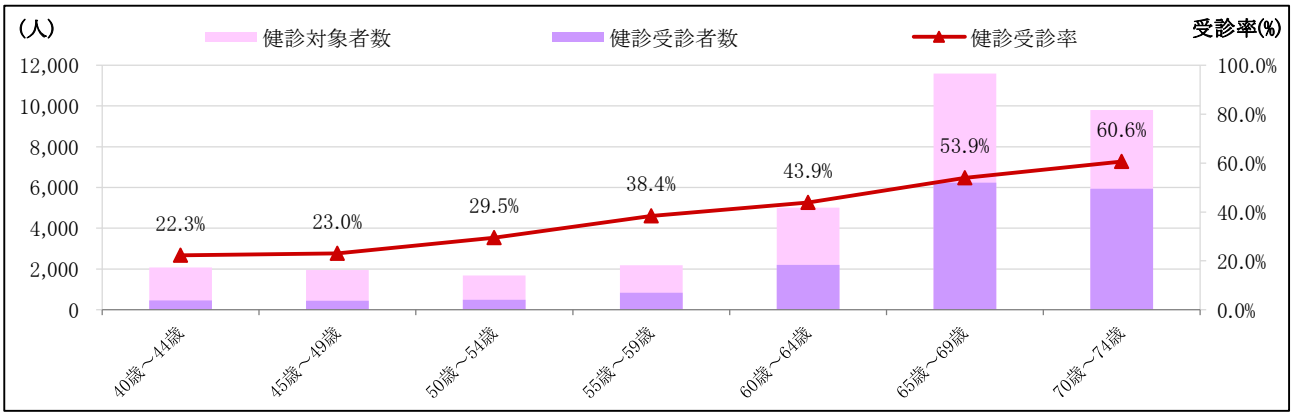
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
高松市	42.6%	42.7%	42.9%
県	41.1%	42.0%	41.6%
国	35.4%	36.3%	36.6%

出典：高松市…特定健診・特定保健指導結果総括表
国・県…法定報告値（平成28年度は速報値）

【（男性）年齢別特定健康診査受診率（平成28年度）】



【（女性）年齢別特定健康診査受診率（平成28年度）】



出典：高松市…特定健診・特定保健指導結果総括表

2　特定健康診査結果の分析

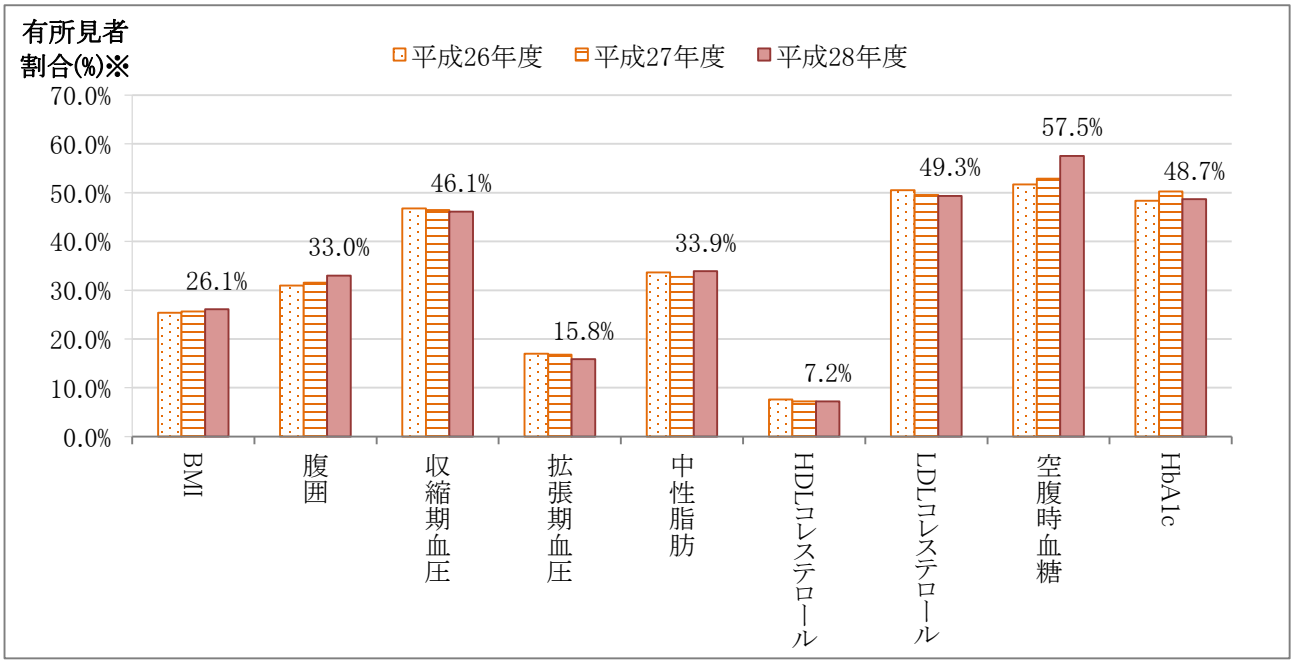
（1）有所見者割合

平成26年度～平成28年度における、特定健康診査受診者の有所見者割合は以下のとおりです。

【有所見者割合】

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
BMI	25.4%	25.6%	26.1%
腹囲	31.0%	31.6%	33.0%
収縮期血圧	46.7%	46.4%	46.1%
拡張期血圧	17.0%	16.8%	15.8%
中性脂肪	33.7%	32.7%	33.9%
HDLコレステロール	7.6%	7.2%	7.2%
LDLコレステロール	50.5%	49.5%	49.3%
空腹時血糖	51.7%	52.8%	57.5%
HbA1c	48.4%	50.3%	48.7%

【有所見者割合】



データ化範囲（分析対象）…健診データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)。
資格確認日…各年度末時点。
年齢範囲…各年度末時点の年齢を40歳～75歳の範囲で分析対象としている。
年齢基準日…各年度末時点。
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人の内、保健指導判定値を超えている人の割合
　保健指導判定値
　　BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、 女性90cm以上、
　　収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、
　　中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール：39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、
　　空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

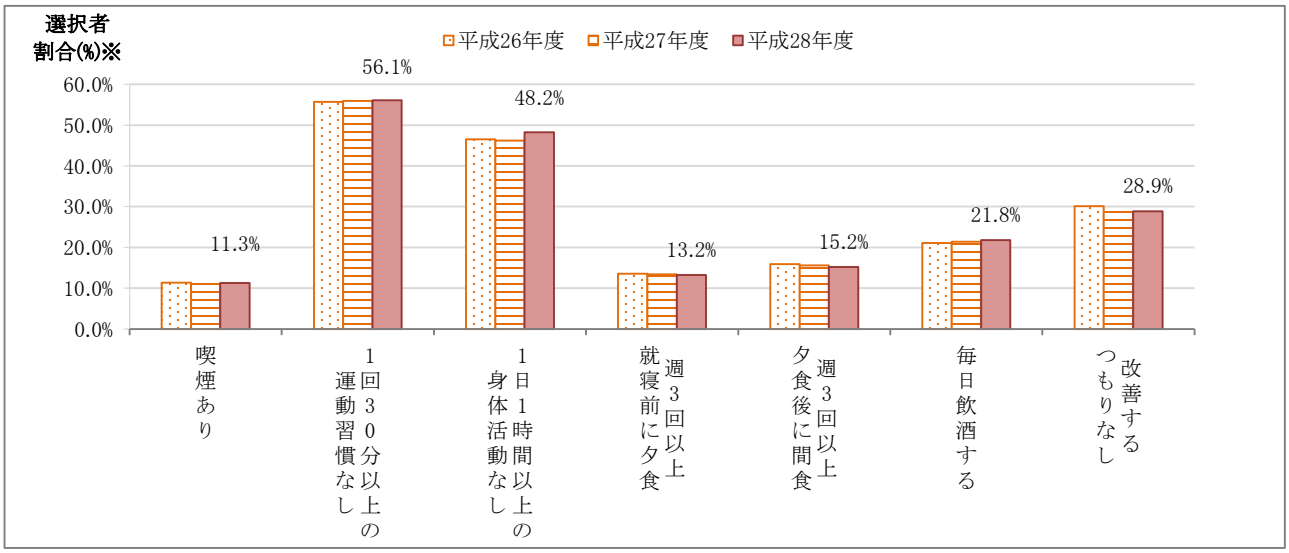
（２）質問別回答状況

本市の平成26年度から平成28年度を比較してみると、「１回30分以上の運動習慣なし」「１日１時間以上の身体活動なし」の割合が増加傾向にあります。

【質問別回答状況】

	質問の選択肢	平成26年度	平成27年度	平成28年度
喫煙習慣	喫煙あり	11.3%	11.0%	11.3%
運動習慣	１回30分以上の運動習慣なし	55.7%	55.9%	56.1%
	１日１時間以上の身体活動なし	46.5%	46.2%	48.2%
食習慣	週３回以上就寝前に夕食	13.6%	13.4%	13.2%
	週３回以上夕食後に間食	15.9%	15.6%	15.2%
飲酒習慣	毎日飲酒する	21.1%	21.4%	21.8%
生活習慣	改善するつもりなし	30.1%	28.7%	28.9%

【質問別選択者数割合】



データ化範囲（分析対象）…健診データは平成26年4月～平成29年3月健診分(36か月分)
資格確認日…各年度末時点
年齢範囲…各年度末時点の年齢を40歳～75歳の範囲で分析対象としています。
年齢基準日…各年度末時点
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人の内、保健指導判定値を超えている人の割合

質問回答内容

喫煙あり…「現在、たばこを習慣的に吸っている」の質問に対し、「はい」の回答数を集計
1回30分以上の運動習慣なし…「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計
1日1時間以上の身体活動なし…「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計
週3回以上就寝前に夕食…「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある」の質問に対し、「はい」の回答数を集計
週3回以上夕食後に間食…「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある」の質問に対し、「はい」の回答数を集計
毎日飲酒する…「お酒(清酒・焼酎・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計
改善するつもりなし…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計

（３）特定健康診査の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況

特定健康診査受診状況別に、生活習慣病の医療機関受診状況を分析した結果を以下に示します。特定健康診査受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは53.1％です。特定健康診査未受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは36.7％です。

【特定健康診査受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況】

	生活習慣病患者数　※						生活習慣病患者一人当たり医療費（円）※		
	入院		入院外		合計　※		入院	入院外	合計
	患者数（人）	割合（%）	患者数（人）	割合（%）	患者数（人）	割合（%）			
健診受診者	647	2.4	14,354	53.1	14,359	53.1	42,823	100,131	102,026
健診未受診者	1,741	4.3	14,667	36.3	14,820	36.7	89,689	117,091	126,418
合計	2,388	3.5	29,021	43.0	29,179	43.2	76,991	108,702	114,415

	人数（人）	構成比（%）	生活習慣病医療費（円）※		
			入院	入院外	合計
健診受診者	27,053	40.1	27,706,207	1,437,279,315	1,464,985,522
健診未受診者	40,432	59.9	156,147,742	1,717,371,118	1,873,518,860
合計	67,485		183,853,949	3,154,650,433	3,338,504,382

データ化範囲（分析対象）…入院（DPCを含む）、入院外、調剤の電子レセプト
対象診療年月は平成28年４月～平成29年３月診療分（12か月分）
データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成28年４月～平成29年３月健診分（12か月分）
資格確認日…平成29年３月31日時点
※生活習慣病…生活習慣病（糖尿病、高血圧症、脂質異常症）で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計します。
※生活習慣病患者数の合計…入院、入院外の区分けなく集計した実人数

3　特定健康診査に係る主な取組

特定健康診査に係る、平成28・29年度における主な取組を以下に示します。

目　　標	特定健康診査受診者のうち、メタボリックシンドローム該当者の割合の減少	
取　　組	特定健康診査	特定健康診査未受診者受診勧奨事業
目　　的	健康状態及びメタボリックシンドローム該当者・予備群を把握するため、効果的・効率的な特定健診の実施により、該当者・予備群の確実な抽出を図るとともに、特定健診の結果を踏まえ、保健指導の必要度に応じた対象者の階層化を図ります。	特定健康診査の受診率向上、国保被保険者の健康維持を図ります。
実施状況	・特定健康診査受診券を対象者へ送付しました。（約70,000人） ・市内200か所以上の医療機関に委託し、特定健診を実施しました。 ・健診に、より親しみを持ってもらうことを目的に、健診の愛称募集を実施し、「行ってんMy（まい）健診」が愛称となりました。（平成28年度） ・受診者プレゼントキャンペーンを実施し、受診者の中から抽選により商品券等の賞品を送付しました。（平成29年度）	・特定健診未受診者（①～⑤の該当者）を対象に、受診勧奨通知を郵送しました。 ①５年間の未受診者と44歳以下で連続未受診者 ②２年前及び３年前の受診者のうち、前年度の未受診者 ③当該年度に新規の対象者（40歳到達者と前年11月以降国保新規被保険者） ④当該年度の８月末時点での未受診者 ⑤５年間の未受診者かつ、前年度に医科レセプトがない人 ・受診者プレゼントキャンペーンの広告（平成29年度）をハガキの一面に記載しました。 ・健診に関するアンケート（平成28年度）を実施し、未受診の理由等について分析しました。

４ 特定健康診査実施状況に基づく課題と対策

第２期特定健康診査等実施計画期間の課題と対策は以下のとおりです。

◆特定健康診査受診率

平成28年度特定健康診査受診率42.9％は、市区町村国保の平成29年度到達目標値60％に未だ到達していません。

受診率向上を目指し、受診勧奨の取組をさらに行う必要があります。特に受診率が40.0％に達していない65歳未満の男性・60歳未満の女性に対しては対象者に合わせたアプローチが必要です。

◆有所見者の状況

空腹時血糖、ＬＤＬコレステロール、HbA1c、収縮期血圧の有所見者割合が高くなっています。また、医療費分析の結果でも糖尿病等の生活習慣病の医療費割合が高いことがわかっています。

特定健康診査の結果を活用し、生活習慣を見直し、重症化を予防するためにハイリスクアプローチによる取組を充実させることが必要です。

◆質問票の回答状況

喫煙習慣では「喫煙あり」11.3％、飲酒習慣では「毎日飲酒する」21.8％、運動習慣では、「１回30分以上の運動習慣なし」56.1％、また、生活習慣では「改善するつもりなし」28.9％です。

ポピュレーションアプローチで生活習慣改善を促す取組が必要です。

第４章　特定保健指導の実施状況

１　特定保健指導の実施率

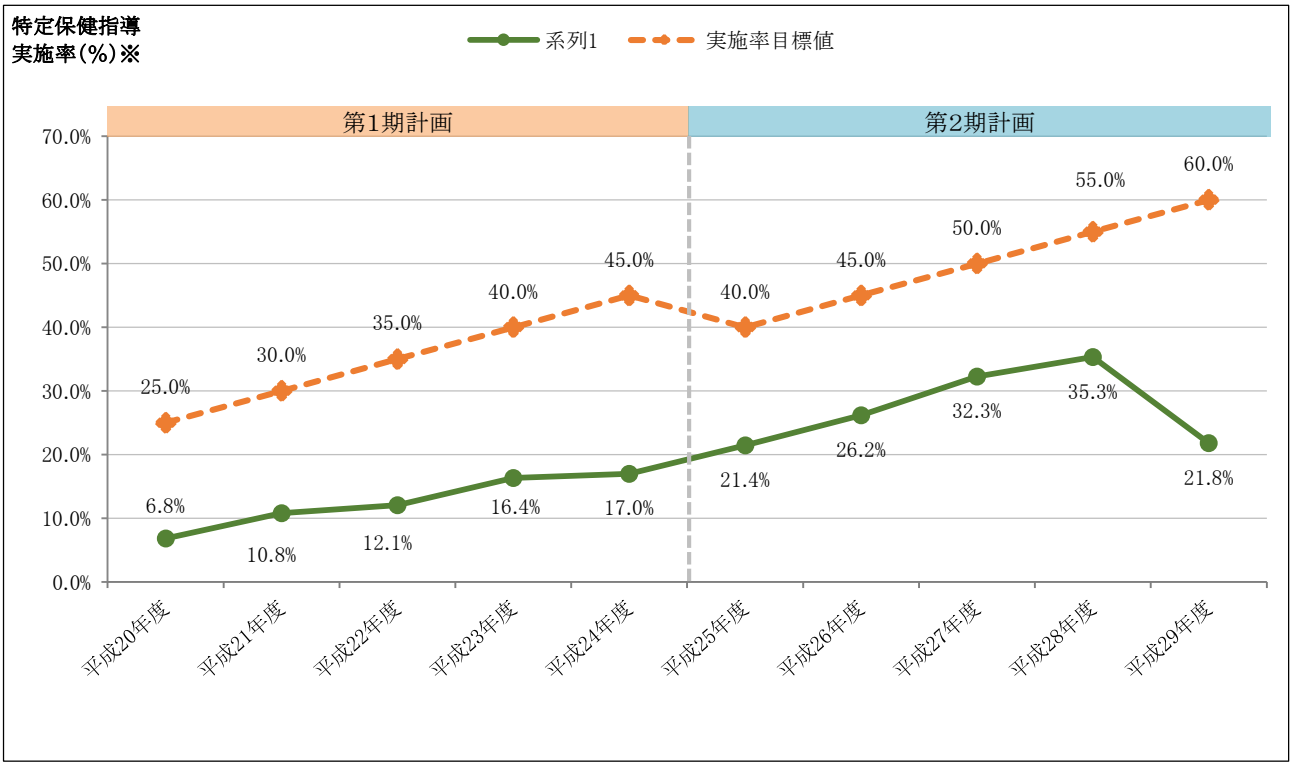
平成20年度から平成29年度における、特定保健指導の実施状況等は以下のとおりです。

【特定保健指導実施率及び目標値】

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（H30年3月現在）
特定保健指導対象者数（人）	4,006	3,638	3,419	3,600	3,955	3,918	3,598	3,460	3,415	3,574
特定保健指導実施者数（人）※	273	393	412	589	671	840	943	1,117	1,206	778（利用者）
特定保健指導実施率（%）※	6.8	10.8	12.1	16.4	17.0	21.4	26.2	32.3	35.3	21.8
実施率目標値（%）	25.0	30.0	35.0	40.0	45.0	40.0	45.0	50.0	55.0	60.0

特定保健指導対象者数、特定保健指導実施者数、特定保健指導実施率は法定報告値
※特定保健指導実施者数…特定保健指導を終了した人数
※特定保健指導実施率…特定保健指導対象者に対する特定保健指導実施者の割合

【特定保健指導実施率及び目標値】

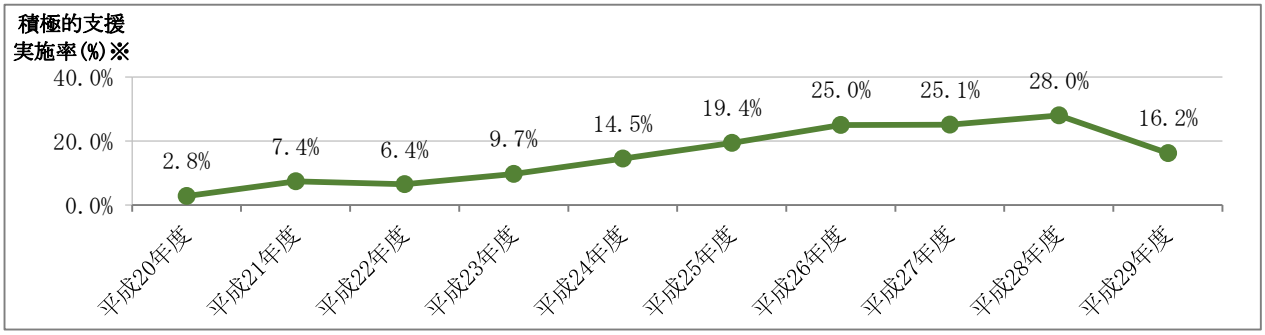


特定保健指導実施率は法定報告値
※特定保健指導実施率…特定保健指導対象者に対する特定保健指導実施者の割合

支援レベル別の特定保健指導の実施状況等は以下のとおりです。

【積極的支援実施状況】

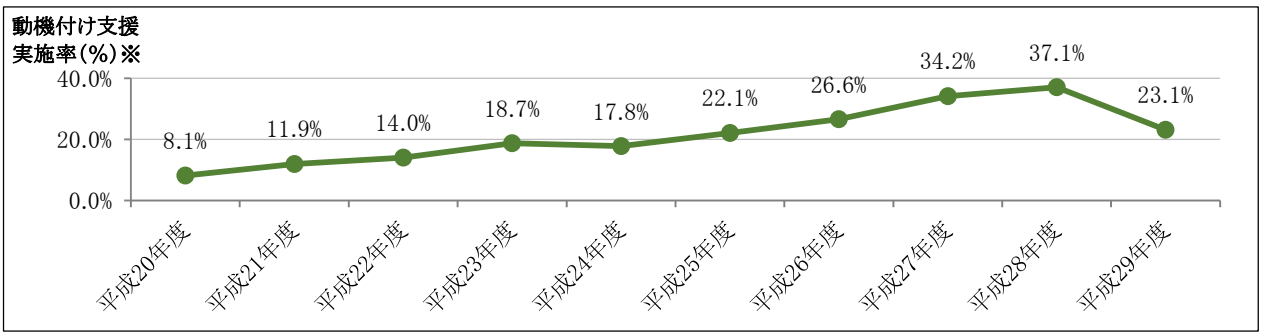
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(H30年3月現在)
積極的支援対象者数(人)	994	893	884	930	1,026	954	781	729	668	681
積極的支援実施者数(人)※	28	66	57	90	149	185	195	183	187	110(利用者)
積極的支援実施率(%)※	2.8	7.4	6.4	9.7	14.5	19.4	25.0	25.1	28.0	16.2



積極的支援対象者数、積極的支援利用者数、積極的支援実施者数、積極的支援実施率は法定報告値
※積極的支援実施者数…積極的支援を終了した人数
※積極的支援実施率…積極的支援対象者に対する積極的支援実施者の割合

【動機付け支援実施状況】

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(H30年3月現在)
動機付け支援対象者数(人)	3,012	2,745	2,535	2,670	2,929	2,964	2,817	2,731	2,747	2,893
動機付け支援実施者数(人)※	245	327	355	499	522	655	748	934	1,019	668(利用者)
動機付け支援実施率(%)※	8.1	11.9	14.0	18.7	17.8	22.1	26.6	34.2	37.1	23.1



動機付け支援対象者数、動機付け支援利用者数、動機付け支援実施者数、動機付け支援実施率は法定報告値
※動機付け支援実施者数…動機付け支援を終了した人数
※動機付け支援実施率…動機付け支援対象者に対する動機付け支援実施者の割合

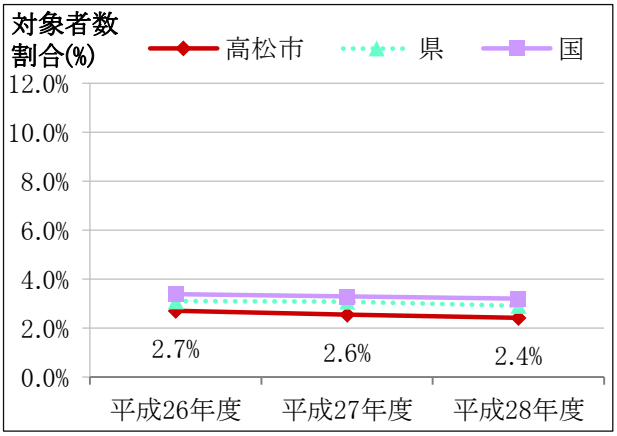
本市の平成26年度から平成28年度における、特定保健指導の実施状況を年度別に示します。平成28年度の特定保健指導実施率35.3%は、平成26年度26.2%から9.1ポイント上昇しています。

【年度別 特定保健指導実施状況】

	積極的支援対象者数割合			動機付け支援対象者数割合			支援対象者数割合			特定保健指導実施率		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
高松市	**2.7%**	**2.6%**	**2.4%**	**9.8%**	**9.6%**	**10.0%**	**12.5%**	**12.1%**	**12.4%**	**26.2%**	**32.3%**	**35.3%**
県	3.1%	3.1%	2.9%	9.9%	10.0%	10.2%	13.0%	13.0%	13.1%	23.2%	25.5%	27.7%
国	3.4%	3.3%	3.2%	8.6%	8.7%	8.7%	12.0%	12.0%	11.9%	24.4%	25.1%	26.3%

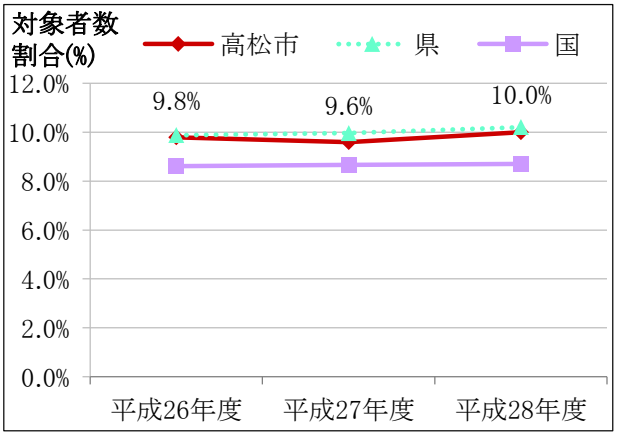
※動機付け支援対象者割合･積極的支援対象者割合･支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合
出典:　高松市…特定健診・特定保健指導結果総括表
　　国・県…法定報告値（平成28年度は速報値）

【年度別 積極的支援対象者数割合】



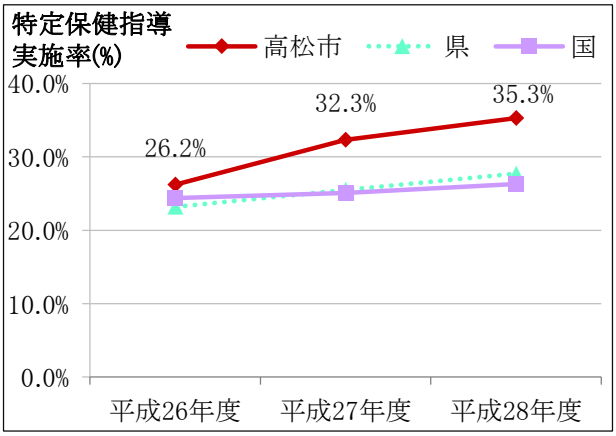
出典:　高松市…特定健診・特定保健指導結果総括表
　　国・県…法定報告値（平成28年度は速報値）

【年度別 動機付け支援対象者数割合】



出典:　高松市…特定健診・特定保健指導結果総括表
　　国・県…法定報告値（平成28年度は速報値）

【年度別 特定保健指導実施率】



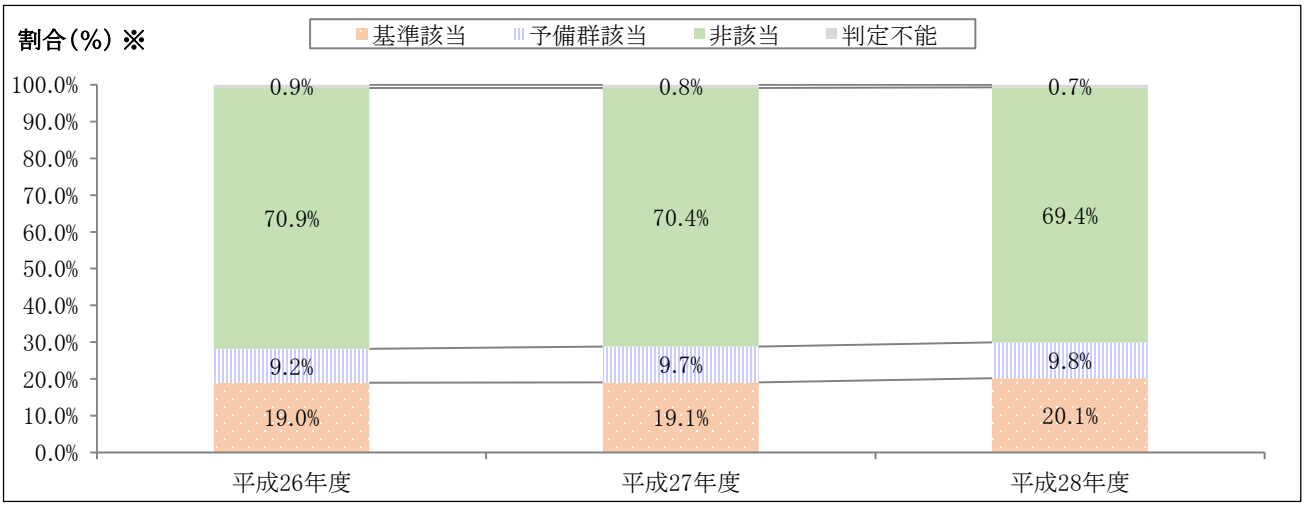
出典:　高松市…特定健診・特定保健指導結果総括表
　　国・県…法定報告値（平成28年度は速報値）

2　特定保健指導の効果分析

平成26年度から平成28年度における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況を年度別に示します。平成28年度基準該当20.1%は平成26年度19.0%から上昇しており、平成28年度予備群該当9.8%は平成26年度9.2%から上昇しています。

【年度別 メタボリックシンドローム該当状況】

年度	健診受診者数（人）	基準該当		予備群該当		非該当		判定不能	
		人数（人）	割合（%）※	人数（人）	割合（%）※	人数（人）	割合（%）※	人数（人）	割合（%）※
平成26年度	27,377	5,190	19.0	2,531	9.2	19,423	70.9	233	0.9
平成27年度	27,734	5,285	19.1	2,690	9.7	19,530	70.4	229	0.8
平成28年度	27,053	5,446	20.1	2,648	9.8	18,769	69.4	190	0.7



データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合

3　特定保健指導対象者の分析

特定保健指導の対象者（階層化の基準）

腹囲/BMI	追加リスク ①血糖 ②脂質 ③血圧	喫煙歴(注)	対象 40歳-64歳	対象 65歳-74歳
≧85cm（男性） ≧90cm（女性）	2つ以上該当		積極的支援	動機付け支援
	1つ該当	あり		
		なし		
上記以外でBMI ≧25	3つ該当		積極的支援	動機付け支援
	2つ該当	あり		
		なし		
	1つ該当			

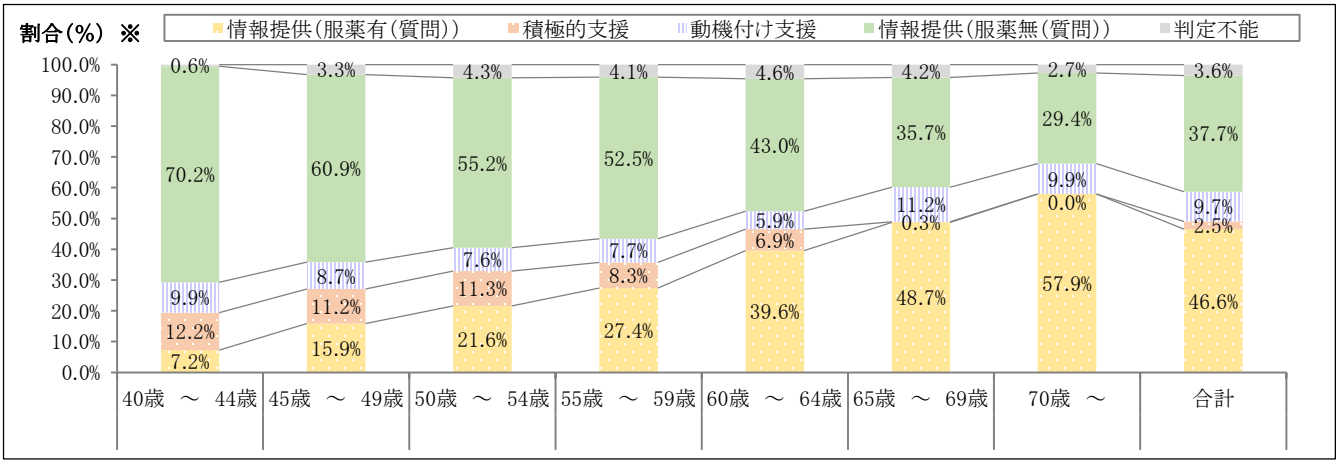
（注）喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味します。
※追加リスクの基準値は以下のとおりです。
①血糖:空腹時血糖が100mg/dl以上、またはHbA1c（NGSP値）5.6%以上（空腹時血糖及びHbA1cの両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先）
②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満
③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上
※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いています。
※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っています。

（１）保健指導レベル該当状況

平成28年４月～平成29年３月健診分（12か月分）における、年齢階層別保健指導レベル該当状況は以下のとおりです。積極的支援対象者は669人、動機付け支援対象者は2,611人です。

【年齢階層別 保健指導レベル該当状況】

年齢階層	健診受診者数（人）	特定保健指導対象者数(人)	積極的支援		動機付け支援		情報提供 服薬有(質問)		情報提供 服薬無(質問)		判定不能	
			人数(人)	割合(%)※	人数(人)	割合(%)※	人数(人)	割合(%)※	人数(人)	割合(%)※	人数(人)	割合(%)※
40歳 ～ 44歳	862	190	105	12.2	85	9.9	62	7.2	605	70.2	5	0.6
45歳 ～ 49歳	850	169	95	11.2	74	8.7	135	15.9	518	60.9	28	3.3
50歳 ～ 54歳	900	170	102	11.3	68	7.6	194	21.6	497	55.2	39	4.3
55歳 ～ 59歳	1,364	218	113	8.3	105	7.7	374	27.4	716	52.5	56	4.1
60歳 ～ 64歳	3,262	416	225	6.9	191	5.9	1,292	39.6	1,403	43.0	151	4.6
65歳 ～ 69歳	10,151	1,161	28	0.3	1,133	11.2	4,941	48.7	3,625	35.7	424	4.2
70歳 ～	9,664	956	1	0.0	955	9.9	5,598	57.9	2,846	29.4	264	2.7
合計	27,053	3,280	669	2.5	2,611	9.7	12,596	46.6	10,210	37.7	967	3.6

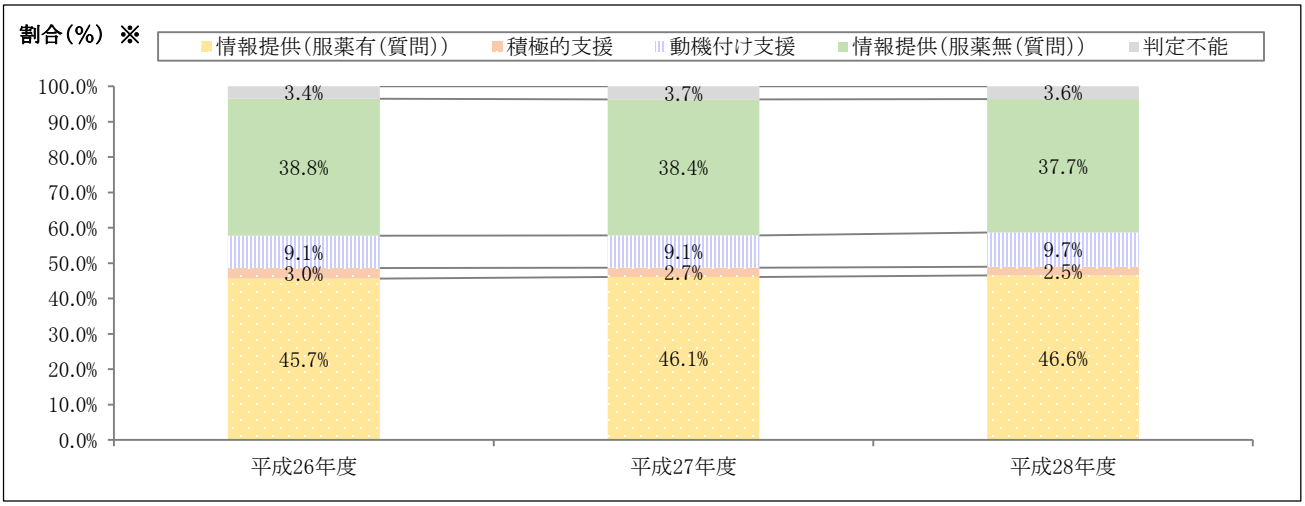


データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成28年４月～平成29年３月健診分（12か月分）
資格確認日…平成29年３月31日時点
※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合

平成26年度から平成28年度における、保健指導レベル該当状況を年度別に示します。平成28年度積極的支援669人は平成26年度810人から減少しており、平成28年度動機付け支援2,611人は平成26年度2,496人から増加しています。

【年度別 保健指導レベル該当状況】

年度	健診受診者数（人）	特定保健指導対象者数（人）					情報提供				判定不能	
			積極的支援		動機付け支援		服薬有（質問）		服薬無（質問）			
			人数（人）	割合（%）※	人数（人）	割合（%）※	人数（人）	割合（%）※	人数（人）	割合（%）※	人数（人）	割合（%）※
平成26年度	27,377	3,306	810	3.0	2,496	9.1	12,511	45.7	10,618	38.8	942	3.4
平成27年度	27,734	3,277	746	2.7	2,531	9.1	12,779	46.1	10,657	38.4	1,021	3.7
平成28年度	27,053	3,280	669	2.5	2,611	9.7	12,596	46.6	10,210	37.7	967	3.6



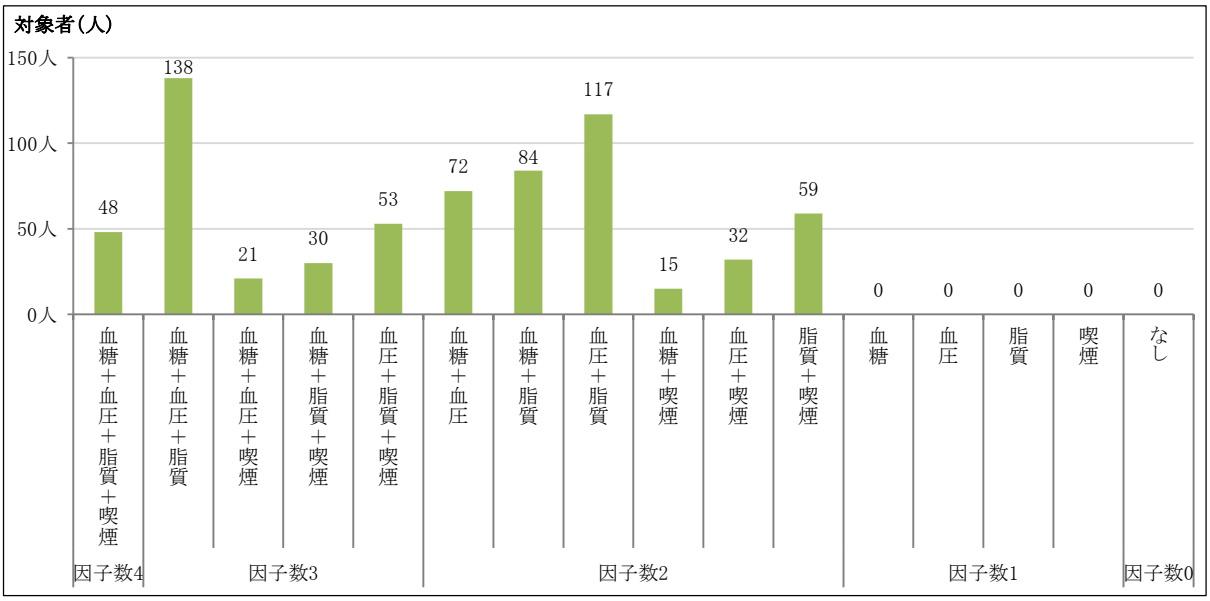
データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合

（２）特定保健指導リスク因子別該当状況

平成28年４月～平成29年３月健診分（12か月分）における、特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況を以下に示します。

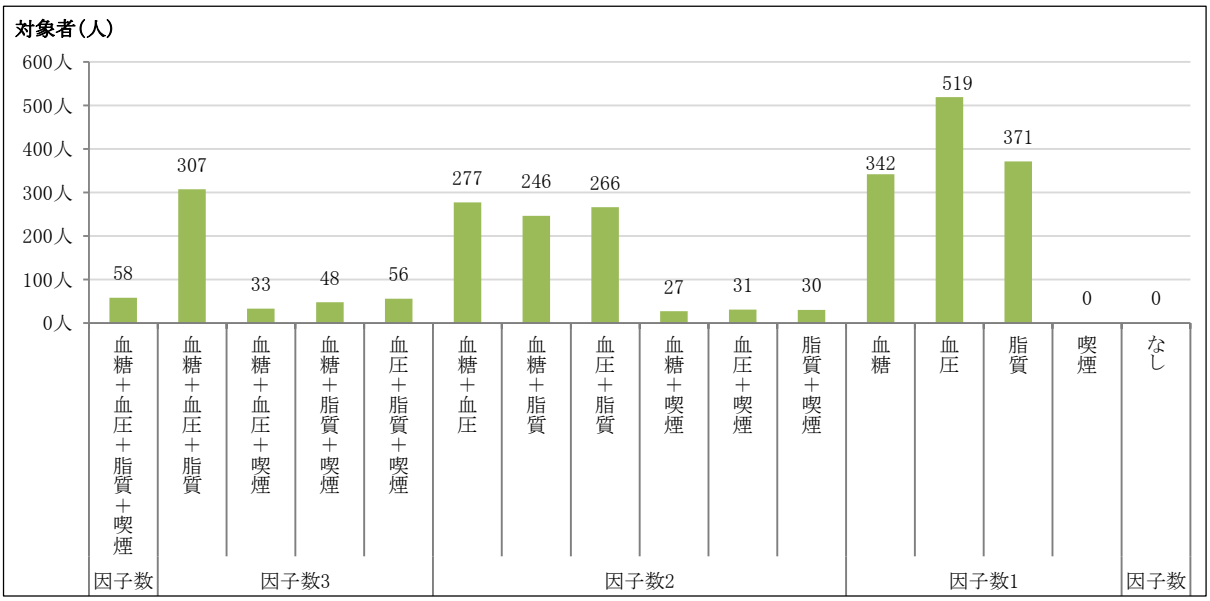
リスク因子に「血圧」を含む対象者が積極的支援で計481人（積極的支援対象者全669人の約71.9%）、動機付け支援で計1,547人（動機付け支援対象者全2,611人の約59.2%）でした。いずれにおいても血圧のリスク要因保持者が多い状況です。

【積極的支援対象者のリスク因子別該当状況】



データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成28年４月～平成29年３月健診分（12か月分）
資格確認日…平成29年３月31日時点

【動機付け支援対象者のリスク因子別該当状況】



データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成28年４月～平成29年３月健診分（12か月分）
資格確認日…平成29年３月31日時点

４ 特定保健指導に係る主な取組

特定保健指導に係る、平成28・29年度における主な取組を以下に示します。

目　　標	特定健康診査受診者のうち、メタボリックシンドローム該当者の割合の減少
取　　組	特定保健指導
目　　的	メタボリックシンドロームについて正しく理解し、自らの生活習慣の改善の必要性に気付き、また主体的に食事・運動・口腔衛生等、生活習慣の行動変容を継続して行えるよう支援しながら、生活習慣病の予防を行います。
実施状況	特定保健指導実施率向上の取組として、平成28年度は各保健ステーション等で健診後の健康相談を実施しました。平成29年度は、特定保健指導医療機関委託の実施（10医療機関）をしました。 また、特定保健指導グループ支援（委託）の内容の工夫を行いました。

５ 特定保健指導実施状況に基づく課題と対策

第２期特定健康診査等実施計画期間の課題と対策は以下のとおりです。

◆特定保健指導実施率

平成28年度特定保健指導実施率35.3％は、市区町村国保の平成29年度到達目標値60％に未だ到達していません。

実施率向上を目指し、利用勧奨の取組をさらに行う必要があります。

◆メタボリックシンドローム及び特定保健指導該当状況

メタボリックシンドローム基準該当割合は20.1％、予備群該当割合は9.8％です。また、積極的支援対象者割合は2.5％、動機付け支援対象者割合は9.7％です。

メタボリックシンドローム及び特定保健指導該当者数を減少させるため、年齢が比較的若い対象者に対して優先的に指導する等、効果的･効率的な特定保健指導を実施する必要があります。

第５章　特定健康診査等実施計画

１　目標

国では、市区町村国保において、計画期間の最終年度である2023年度までに特定健康診査受診率60.0％以上、特定保健指導実施率60.0％以上、特定保健指導対象者の減少率25.0％以上を達成することとしています。本市においては各年度の目標値を以下の通り設定します。

【目標値】

	平成30 (2018)年度	平成31 (2019)年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2023年度 (国基準)
特定健康診査受診率	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%以上
特定保健指導実施率	50.0%	55.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%以上
特定保健指導対象者の減少率※	22.2%	22.8%	23.3%	23.9%	24.4%	25.0%	25.0%以上

※平成20年度比

２　対象者数推計

（１）特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

平成30年度から2023年度までの特定健康診査対象者数及び受診者数について、各年度の見込みを示します。

【特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み】

	平成30 (2018)年度	平成31 (2019)年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
特定健康診査対象者数（人）	61,771	59,314	57,046	55,220	52,233	47,845
特定健康診査受診率（%）（目標値）	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0
特定健康診査受診者数（人）	37,062	35,588	34,227	33,132	31,339	28,707

【年齢階層別 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み】

		平成30 (2018)年度	平成31 (2019)年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
特定健康診査対象者数（人）	40歳～64歳	26,430	24,774	23,408	22,025	20,830	19,737
	65歳～74歳	35,341	34,540	33,638	33,195	31,403	28,108
特定健康診査受診者数（人）	40歳～64歳	11,838	10,968	10,278	9,614	9,047	8,684
	65歳～74歳	25,224	24,620	23,949	23,518	22,292	20,023

（２）特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

平成30年度から2023年度までの特定保健指導対象者数及び実施者数について、各年度の見込みを示します。

【特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み】

	平成30 (2018)年度	平成31 (2019)年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
特定保健指導対象者数（人）	4,622	4,404	4,208	4,041	3,797	3,451
特定保健指導実施率（%） （目標値）	50.0	55.0	60.0	60.0	60.0	60.0
特定保健指導実施者数（人）	2,311	2,422	2,524	2,424	2,278	2,070

【支援レベル別 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み】

			平成30 (2018)年度	平成31 (2019)年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
積極的支援	対象者数（人）	40歳～64歳	1,176	1,103	1,047	991	939	895
	実施者数（人）	40歳～64歳	588	607	628	595	563	537
動機付け支援	対象者数（人）	40歳～64歳	863	805	758	713	672	635
		65歳～74歳	2,583	2,496	2,403	2,337	2,186	1,921
	実施者数（人）	40歳～64歳	360	381	401	377	354	337
		65歳～74歳	1,363	1,434	1,495	1,452	1,361	1,196

３　実施方法

（１）特定健康診査の実施方法

ア 対象者

実施年度中に40歳～74歳になる被保険者（実施年度中に75歳になる75歳未満の者も含む）。ただし、妊産婦、刑務所入所者、海外在住、長期入院等厚生労働省令で定める除外規定に該当する者は対象者から除くものとします。

イ 実施場所

市内200か所を超える医療機関に委託し、各医療機関で実施します。

ウ 実施項目

国が定める対象者全員に実施する「基本項目」に、血清クレアチニン、貧血、心電図、眼底（医師の判断により）検査を追加して実施します。

健診項目

■基本項目
○質問票（服薬歴、喫煙歴等）　○身体計測（身長、体重、BMI、腹囲） ○血圧測定　○理学的検査（身体診察）　○尿検査（尿糖、尿蛋白） ○血液検査 ・脂質検査（中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール） ・血糖検査（空腹時血糖又はHbA1c） ・肝機能検査（AST（GOT）、ALT（GPT）、γ-GT（γ-GTP）） ・血清クレアチニン検査（eGFRによる腎機能の評価を含む） ○貧血検査（赤血球、血色素量、ヘマトクリット値）　○心電図
■追加項目
○眼底検査（医師の判断による）

エ 実施時期

毎年度７月１日～10月31日の期間で実施します。

オ 案内方法

対象者に、受診券を個別に送付します。また、市広報等にて周知します。

（２）特定保健指導の実施方法

ア 対象者

国が定める「特定保健指導対象者の選定基準」に基づき、特定健康診査の結果を用いて内臓脂肪蓄積の程度とリスク要因数による階層化を行い、積極的支援と動機付け支援の対象者を抽出します。

ただし、質問票により服薬中と判断された者は、医療機関における継続的な医学的管理のもとでの指導が適当であるため、対象者から除くこととします。また、65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみ実施します。

特定保健指導対象者の選定基準

<table>
<tr><th rowspan="2">腹囲/BMI</th><th>追加リスク</th><th rowspan="2">喫煙歴(注)</th><th colspan="2">対象</th></tr>
<tr><th>①血糖 ②脂質 ③血圧</th><th>40歳-64歳</th><th>65歳-74歳</th></tr>
<tr><td rowspan="3">≧85cm（男性）
≧90cm（女性）</td><td>2つ以上該当</td><td></td><td rowspan="3">積極的
支援</td><td rowspan="3">動機付け
支援</td></tr>
<tr><td rowspan="2">1つ該当</td><td>あり</td></tr>
<tr><td>なし</td></tr>
<tr><td rowspan="4">上記以外でBMI
≧25</td><td>3つ該当</td><td></td><td rowspan="2">積極的
支援</td><td rowspan="4">動機付け
支援</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2つ該当</td><td>あり</td></tr>
<tr><td>なし</td><td></td></tr>
<tr><td>1つ該当</td><td></td><td></td></tr>
</table>

（注）喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味します。
※追加リスクの基準値は以下のとおりです。
①血糖:空腹時血糖が100mg/dl以上、またはHbA1c（NGSP値）5.6%以上（空腹時血糖及びHbA1c（NGSP値）の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先）
②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満
③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上
※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いています。
※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っています。
※2年連続して積極的支援に該当した対象者のうち、1年目に比べ2年目の状態が改善している者については、2年目の特定保健指導は、動機付け支援相当の支援でも可とします。

イ 実施場所

個別訪問や委託契約を結んだ医療機関、保健ステーション等で実施します。

ウ 実施項目

保健指導レベルに応じた内容の保健指導を実施します。

保健指導の内容

	支援形態	支援内容
積極的支援	a.初回面接 一人当たり20分以上の個別支援、又は１グループ当たりおおむね80分以上のグループ支援 b.３か月以上の継続支援 個別支援、グループ支援の他、電話、e-mail等の通信手段を組み合わせて行います。 c.３か月経過後の評価 面接又は通信手段を利用して行います。	特定健康診査の結果から、対象者自らが自分の身体に起こっている変化を理解し、生活習慣改善の必要性を実感できるような働きかけを行います。また、具体的に実践可能な行動目標を対象者が選択できるように支援します。 支援者は目標達成のために必要な支援計画を立て、行動が継続できるように定期的･継続的に介入します。
動機付け支援	a.初回面接 一人当たり20分以上の個別支援、又は１グループ当たりおおむね80分以上のグループ支援 b.３か月経過後の評価 面接又は通信手段を利用して行います。	対象者自らが、自分の生活習慣の改善すべき点を自覚することで行動目標を設定し、目標達成に向けた取り組みが継続できるように動機付け支援を行います。

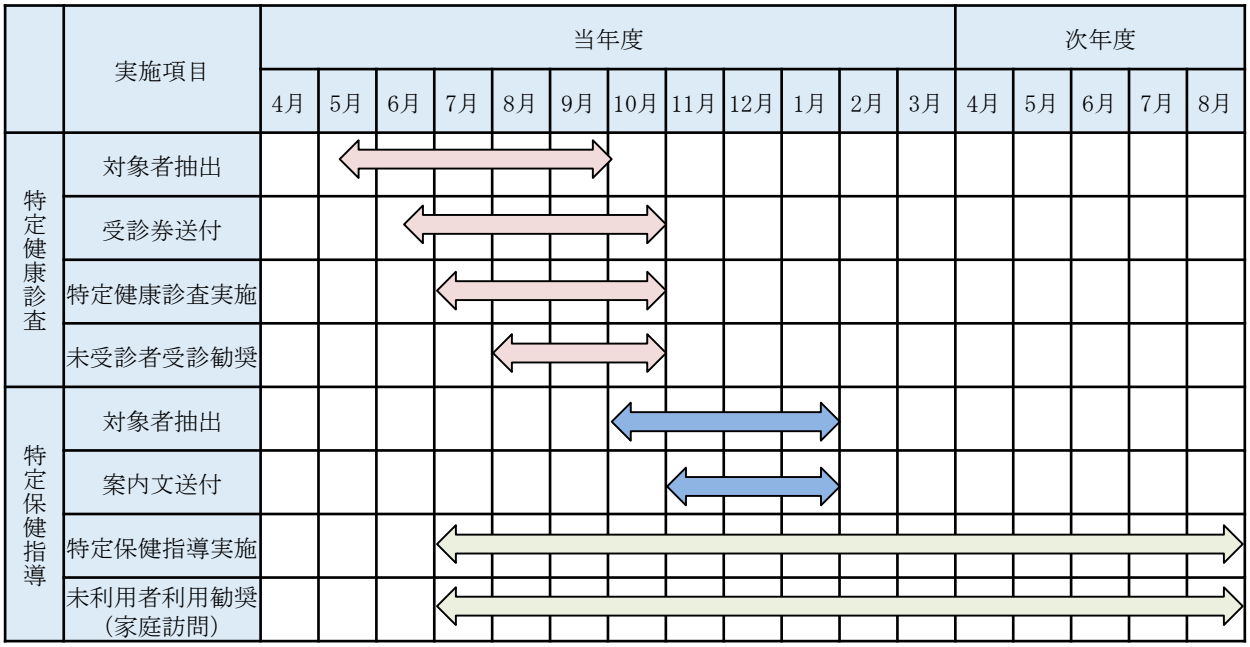
エ 実施時期

毎年度７月～翌年８月の期間で実施します。

オ 案内方法

対象者に、特定保健指導案内文を送付します。

4 実施スケジュール


実施項目
当年度
次年度
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
特定健康診査
対象者抽出
受診券送付
特定健康診査実施
未受診者受診勧奨
特定保健指導
対象者抽出
案内文送付
特定保健指導実施
未利用者利用勧奨
（家庭訪問）

第６章　その他

１　個人情報の保護

（１）個人情報保護関係規定の遵守

「個人情報の保護に関する法律」及び同法に基づくガイドライン、並びに「高松市個人情報保護条例」等に基づき、厳格な運用管理を行います。

また、外部委託を行う場合は個人情報の厳重な管理や、目的外使用の禁止等を契約書に明示し、委託先の契約遵守状況を管理します。

（２）データの管理

特定健康診査・特定保健指導結果のデータの保存年限は原則５年とし、保存期間経過後適切に破棄します。また、他の医療保険に異動する等で被保険者でなくなった場合は、異動年度の翌年度末まで保管し、その後適切に破棄します。

２　特定健康診査等実施計画の公表及び周知

法第19条３において、「保険者は、特定健康診査等実施計画を定め、又はこれを変更したときは、遅滞なく、これを公表しなければならない。」とあるため、広報、ホームページ等で公表し、広く周知を図ります。

３　特定健康診査等実施計画の評価及び見直し

（１）評価

特定健康診査の受診率、特定保健指導の実施率、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率等について、客観的に評価を行います。

（２）計画の見直し

計画の見直しについては、毎年度目標の達成状況を評価し、必要に応じて見直しを行うものとします。

４　事業運営上の留意事項

（１）各種検（健）診等との連携

特定健康診査の実施に当たっては、健康増進法等に基づき実施する検（健）診等についても可能な限り連携して実施するものとします。

（２）健康づくり事業との連携

特定健康診査･特定保健指導の対象となる年代だけでなく、生活習慣病予防のためには、40歳より若い世代へ働きかけ、生活習慣病のリスクの周知や日々の生活スタイルを見直していくことが重要になります。そのためには、関係部署が実施する保健事業とも連携しながら、生活習慣病予防を推進していく必要があります。

１　年度別 特定健康診査結果

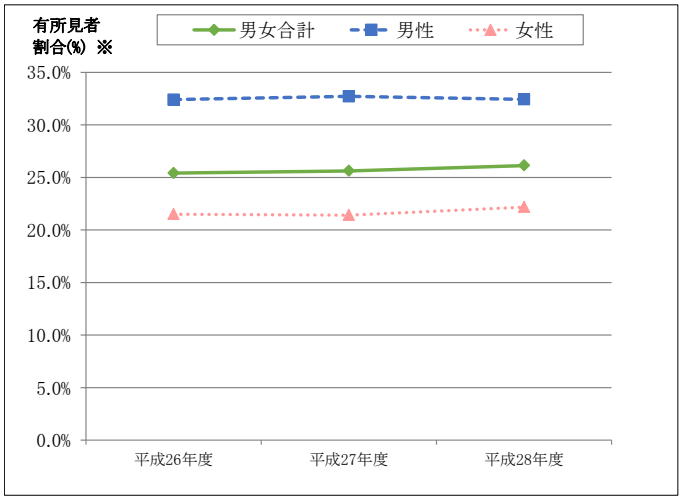
（１）有所見者割合

平成26年度から平成28年度の特定健康診査受診者における有所見者割合を年度別に示します。

【年度別　有所見者割合（ＢＭＩ）】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	27,377	27,733	27,041
	有所見者数(人) ※	6,957	7,105	7,066
	有所見者割合(%) ※	25.4%	25.6%	26.1%
男性	対象者数(人) ※	9,802	10,320	10,414
	有所見者数(人) ※	3,177	3,377	3,378
	有所見者割合(%) ※	32.4%	32.7%	32.4%
女性	対象者数(人) ※	17,575	17,413	16,627
	有所見者数(人) ※	3,780	3,728	3,688
	有所見者割合(%) ※	21.5%	21.4%	22.2%

【年度別　有所見者割合（ＢＭＩ）】

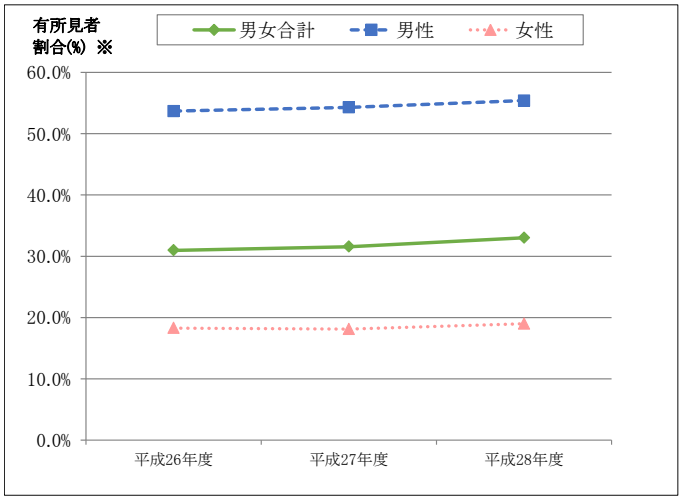


データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※対象者数…健診検査値が記録されている人数
※有所見者数…保健指導判定値を超えている人数
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合
保健指導判定値により有所見を判定します。
　BMI:25以上

【年度別　有所見者割合（腹囲）】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	27,375	27,688	27,043
	有所見者数(人) ※	8,476	8,739	8,926
	有所見者割合(%) ※	31.0%	31.6%	33.0%
男性	対象者数(人) ※	9,801	10,293	10,415
	有所見者数(人) ※	5,262	5,588	5,770
	有所見者割合(%) ※	53.7%	54.3%	55.4%
女性	対象者数(人) ※	17,574	17,395	16,628
	有所見者数(人) ※	3,214	3,151	3,156
	有所見者割合(%) ※	18.3%	18.1%	19.0%

【年度別　有所見者割合（腹囲）】

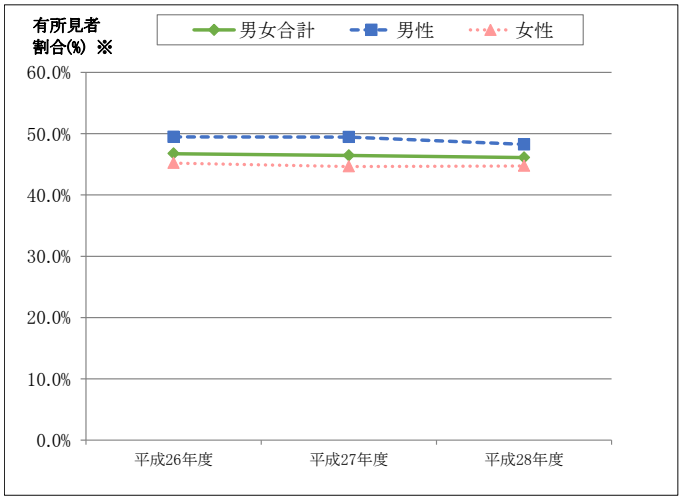


データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※対象者数…健診検査値が記録されている人数
※有所見者数…保健指導判定値を超えている人数
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合
保健指導判定値により有所見を判定します。
　腹囲:男性85cm以上、　女性90cm以上

【年度別　有所見者割合（収縮期血圧）】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	27,377	27,734	27,044
	有所見者数(人) ※	12,796	12,878	12,465
	有所見者割合(%) ※	46.7%	46.4%	46.1%
男性	対象者数(人) ※	9,802	10,320	10,416
	有所見者数(人) ※	4,850	5,103	5,026
	有所見者割合(%) ※	49.5%	49.4%	48.3%
女性	対象者数(人) ※	17,575	17,414	16,628
	有所見者数(人) ※	7,946	7,775	7,439
	有所見者割合(%) ※	45.2%	44.6%	44.7%

【年度別　有所見者割合（収縮期血圧）】

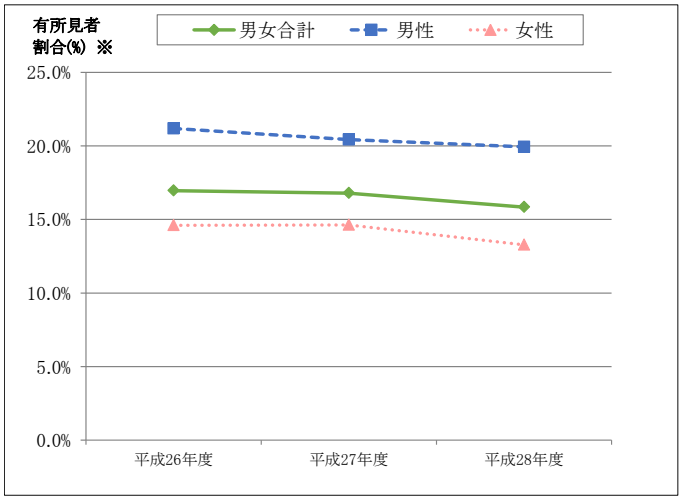


データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※対象者数…健診検査値が記録されている人数
※有所見者数…保健指導判定値を超えている人数
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合
保健指導判定値により有所見を判定します。
　収縮期血圧:130mmHg以上

【年度別　有所見者割合（拡張期血圧）】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	27,377	27,734	27,044
	有所見者数(人) ※	4,644	4,657	4,285
	有所見者割合(%) ※	17.0%	16.8%	15.8%
男性	対象者数(人) ※	9,802	10,320	10,416
	有所見者数(人) ※	2,077	2,109	2,077
	有所見者割合(%) ※	21.2%	20.4%	19.9%
女性	対象者数(人) ※	17,575	17,414	16,628
	有所見者数(人) ※	2,567	2,548	2,208
	有所見者割合(%) ※	14.6%	14.6%	13.3%

【年度別　有所見者割合（拡張期血圧）】

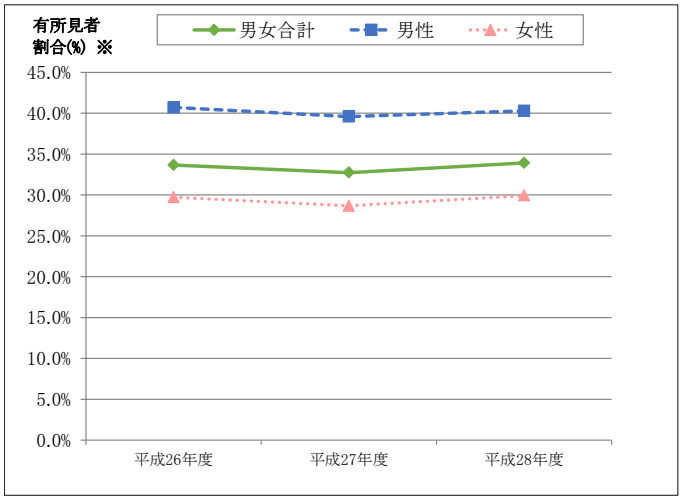


データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※対象者数…健診検査値が記録されている人数
※有所見者数…保健指導判定値を超えている人数
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合
保健指導判定値により有所見を判定します。
　拡張期血圧:85mmHg以上

【年度別　有所見者割合（中性脂肪）】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	27,376	27,733	27,053
	有所見者数(人) ※	9,213	9,078	9,175
	有所見者割合(%) ※	33.7%	32.7%	33.9%
男性	対象者数(人) ※	9,801	10,319	10,420
	有所見者数(人) ※	3,990	4,086	4,199
	有所見者割合(%) ※	40.7%	39.6%	40.3%
女性	対象者数(人) ※	17,575	17,414	16,633
	有所見者数(人) ※	5,223	4,992	4,976
	有所見者割合(%) ※	29.7%	28.7%	29.9%

【年度別　有所見者割合（中性脂肪）】

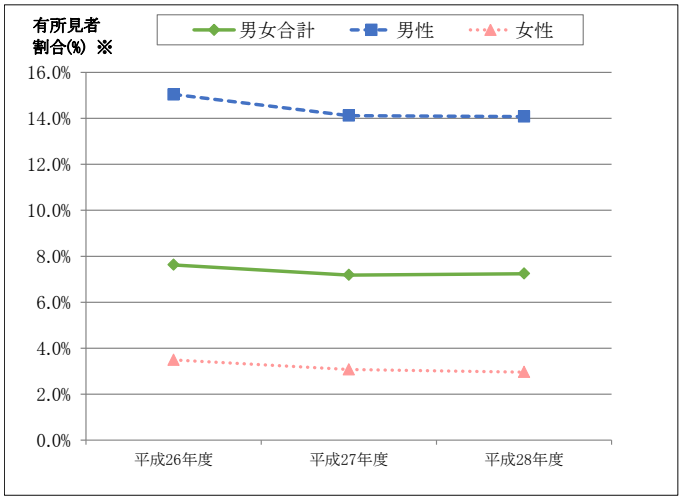


データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※対象者数…健診検査値が記録されている人数
※有所見者数…保健指導判定値を超えている人数
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合
保健指導判定値により有所見を判定します。
　中性脂肪:150mg/dl以上

【年度別　有所見者割合（ＨＤＬコレステロール）】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	27,376	27,733	27,053
	有所見者数(人) ※	2,087	1,992	1,959
	有所見者割合(%) ※	7.6%	7.2%	7.2%
男性	対象者数(人) ※	9,801	10,319	10,420
	有所見者数(人) ※	1,474	1,457	1,467
	有所見者割合(%) ※	15.0%	14.1%	14.1%
女性	対象者数(人) ※	17,575	17,414	16,633
	有所見者数(人) ※	613	535	492
	有所見者割合(%) ※	3.5%	3.1%	3.0%

【年度別　有所見者割合（ＨＤＬコレステロール）】

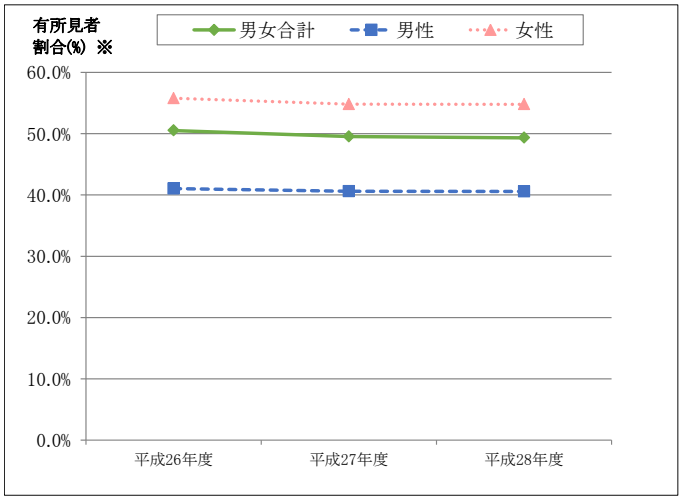


データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※対象者数…健診検査値が記録されている人数
※有所見者数…保健指導判定値を超えている人数
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合
保健指導判定値により有所見を判定します。
　HDLコレステロール：40mg/dl未満

【年度別　有所見者割合（ＬＤＬコレステロール）】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	27,376	27,733	27,053
	有所見者数(人) ※	13,828	13,735	13,344
	有所見者割合(%) ※	50.5%	49.5%	49.3%
男性	対象者数(人) ※	9,801	10,319	10,420
	有所見者数(人) ※	4,024	4,191	4,229
	有所見者割合(%) ※	41.1%	40.6%	40.6%
女性	対象者数(人) ※	17,575	17,414	16,633
	有所見者数(人) ※	9,804	9,544	9,115
	有所見者割合(%) ※	55.8%	54.8%	54.8%

【年度別　有所見者割合（ＬＤＬコレステロール）】

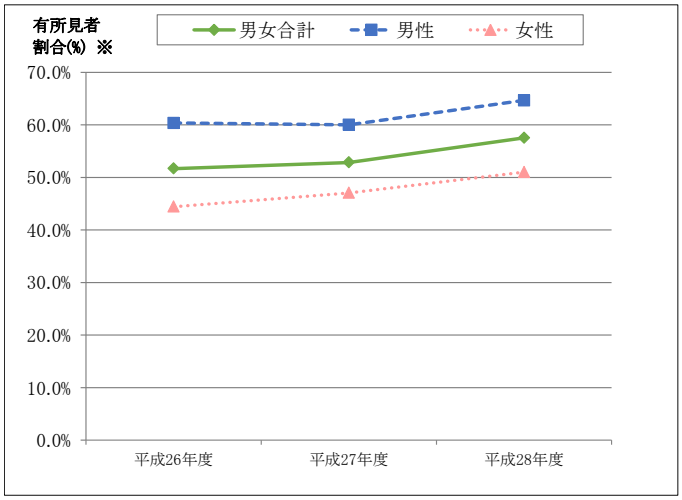


データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※対象者数…健診検査値が記録されている人数
※有所見者数…保健指導判定値を超えている人数
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合
保健指導判定値により有所見を判定します。
　LDLコレステロール:120mg/dl以上

【年度別　有所見者割合（空腹時血糖）】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	2,405	2,551	2,486
	有所見者数(人) ※	1,243	1,348	1,430
	有所見者割合(%) ※	51.7%	52.8%	57.5%
男性	対象者数(人) ※	1,095	1,138	1,186
	有所見者数(人) ※	661	683	767
	有所見者割合(%) ※	60.4%	60.0%	64.7%
女性	対象者数(人) ※	1,310	1,413	1,300
	有所見者数(人) ※	582	665	663
	有所見者割合(%) ※	44.4%	47.1%	51.0%

【年度別　有所見者割合（空腹時血糖）】

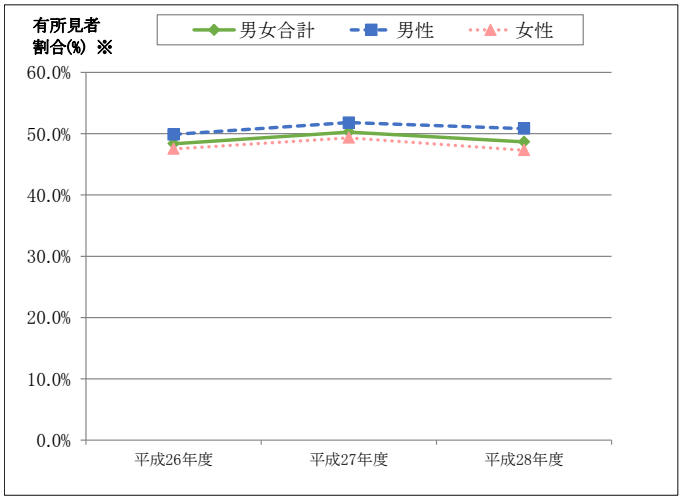


データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※対象者数…健診検査値が記録されている人数
※有所見者数…保健指導判定値を超えている人数
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合
保健指導判定値により有所見を判定します。
　空腹時血糖値:100mg/dl以上

【年度別　有所見者割合（HbA1c）】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	対象者数(人) ※	27,247	27,668	26,987
	有所見者数(人) ※	13,176	13,905	13,131
	有所見者割合(%) ※	48.4%	50.3%	48.7%
男性	対象者数(人) ※	9,736	10,302	10,397
	有所見者数(人) ※	4,855	5,338	5,284
	有所見者割合(%) ※	49.9%	51.8%	50.8%
女性	対象者数(人) ※	17,511	17,366	16,590
	有所見者数(人) ※	8,321	8,567	7,847
	有所見者割合(%) ※	47.5%	49.3%	47.3%

【年度別　有所見者割合（HbA1c）】



データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※対象者数…健診検査値が記録されている人数
※有所見者数…保健指導判定値を超えている人数
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合
保健指導判定値により有所見を判定します。
　HbA1c:5.6%以上

（２）質問別回答状況

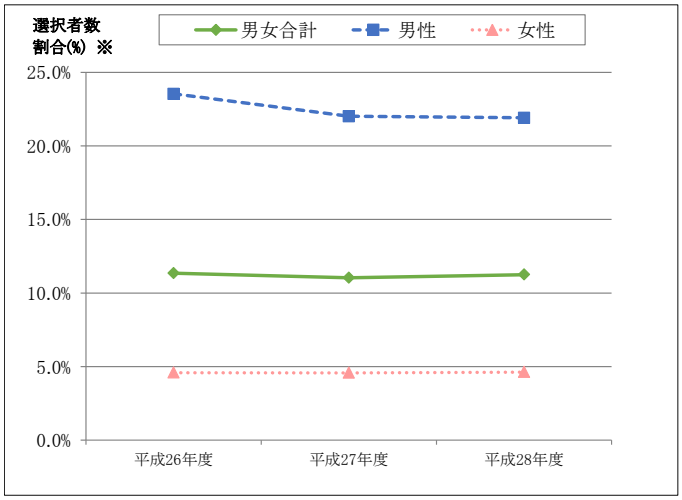
平成26年度から平成28年度特定健康診査の質問票における喫煙・運動習慣・食習慣・飲酒習慣に関する集計結果を年度別に示します。

①喫煙習慣

【年度別　「喫煙あり」の回答状況】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	27,170	27,608	26,933
	選択者数(人) ※	3,082	3,047	3,030
	選択者割合(%) ※	11.3%	11.0%	11.3%
男性	質問回答者数(人) ※	9,689	10,232	10,324
	選択者数(人) ※	2,281	2,253	2,262
	選択者割合(%) ※	23.5%	22.0%	21.9%
女性	質問回答者数(人) ※	17,481	17,376	16,609
	選択者数(人) ※	801	794	768
	選択者割合(%) ※	4.6%	4.6%	4.6%

【年度別　「喫煙あり」の回答状況】



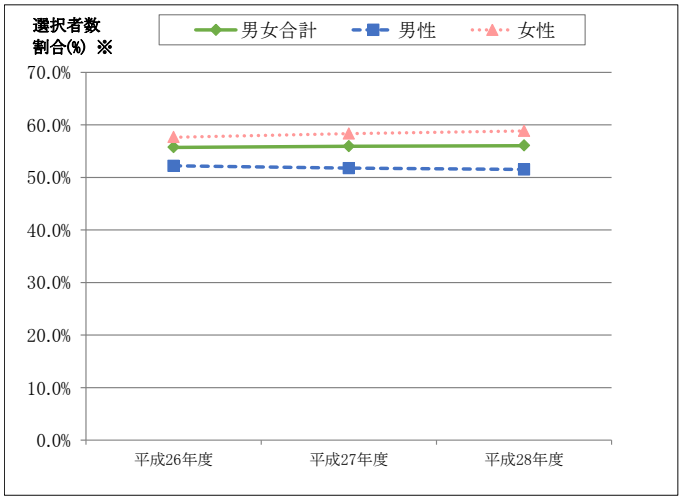
データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※質問回答者数…喫煙習慣の質問に回答した人数
※選択者数…質問の選択肢を選択した人数
※選択者数割合…喫煙習慣の質問に回答した人のうち、「喫煙あり」を選択した人の割合
喫煙あり･･･「現在、たばこを習慣的に吸っている」の質問に対し、「はい」の回答数を集計

②運動習慣

【年度別　「１回30分以上の運動習慣なし」の回答状況】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	21,292	21,568	20,887
	選択者数(人) ※	11,866	12,062	11,710
	選択者割合(%) ※	55.7%	55.9%	56.1%
男性	質問回答者数(人) ※	7,541	7,932	7,918
	選択者数(人) ※	3,937	4,107	4,079
	選択者割合(%) ※	52.2%	51.8%	51.5%
女性	質問回答者数(人) ※	13,751	13,636	12,969
	選択者数(人) ※	7,929	7,955	7,631
	選択者割合(%) ※	57.7%	58.3%	58.8%

【年度別　「１回30分以上の運動習慣なし」の回答状況】

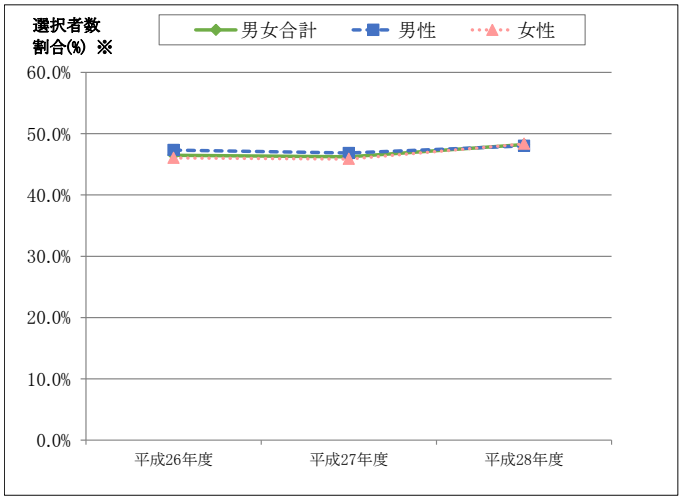


データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※質問回答者数…運動習慣の質問に回答した人数
※選択者数…質問の選択肢を選択した人数
※選択者数割合…運動習慣の質問に回答した人のうち、「１回30分以上の運動習慣なし」を選択した人の割合
１回30分以上の運動習慣なし…「１回30分以上の軽く汗をかく運動を週２日以上かつ１年以上実施」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計

【年度別　「１日１時間以上の身体活動なし」の回答状況】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	21,270	21,564	20,884
	選択者数(人) ※	9,889	9,967	10,069
	選択者割合(%) ※	46.5%	46.2%	48.2%
男性	質問回答者数(人) ※	7,534	7,927	7,922
	選択者数(人) ※	3,566	3,713	3,804
	選択者割合(%) ※	47.3%	46.8%	48.0%
女性	質問回答者数(人) ※	13,736	13,637	12,962
	選択者数(人) ※	6,323	6,254	6,265
	選択者割合(%) ※	46.0%	45.9%	48.3%

【年度別　「１日１時間以上の身体活動なし」の回答状況】



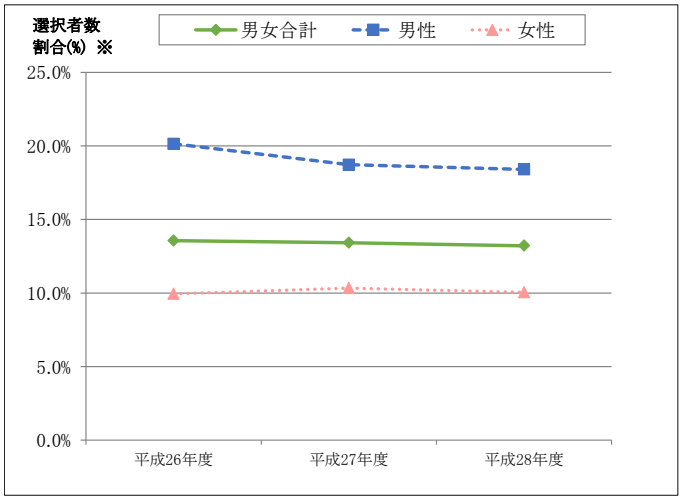
データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※質問回答者数…質問に回答した人数
※選択者数…質問の選択肢を選択した人数
※選択者数割合…質問に回答した人のうち、「１日１時間以上の身体活動なし」を選択した人の割合
１日１時間以上の身体活動なし…「日常生活において歩行又は同等の身体活動を１日１時間以上実施」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計

③食習慣

【年度別　「週３回以上就寝前の夕食」の回答状況】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	21,275	21,563	20,890
	選択者数(人) ※	2,884	2,893	2,760
	選択者割合(%) ※	13.6%	13.4%	13.2%
男性	質問回答者数(人) ※	7,537	7,931	7,917
	選択者数(人) ※	1,518	1,485	1,457
	選択者割合(%) ※	20.1%	18.7%	18.4%
女性	質問回答者数(人) ※	13,738	13,632	12,973
	選択者数(人) ※	1,366	1,408	1,303
	選択者割合(%) ※	9.9%	10.3%	10.0%

【年度別　「週３回以上就寝前の夕食」の回答状況】

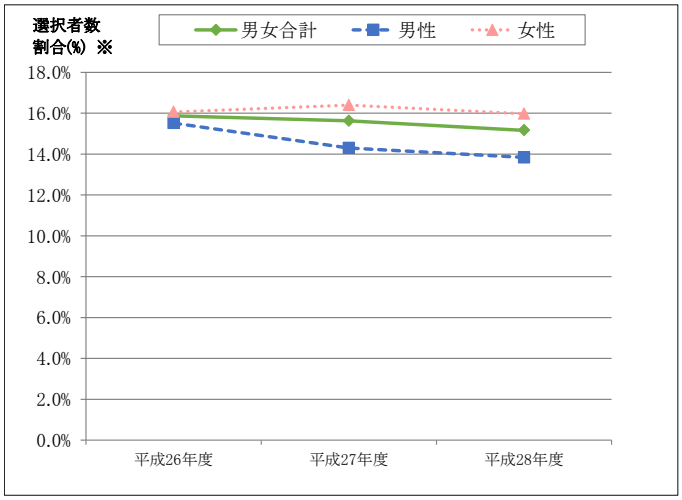


データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※質問回答者数…質問に回答した人数
※選択者数…質問の選択肢を選択した人数
※選択者数割合…食習慣の質問に回答した人のうち、「週3回以上就寝前の夕食」を選択した人の割合
週３回以上就寝前に夕食…「就寝前の２時間以内に夕食をとることが週に３回以上ある」の質問に対し、「はい」の回答数を集計

【年度別　「週３回以上夕食後の間食」の回答状況】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	21,286	21,567	20,897
	選択者数(人) ※	3,378	3,370	3,169
	選択者割合(%) ※	15.9%	15.6%	15.2%
男性	質問回答者数(人) ※	7,539	7,930	7,920
	選択者数(人) ※	1,170	1,134	1,096
	選択者割合(%) ※	15.5%	14.3%	13.8%
女性	質問回答者数(人) ※	13,747	13,637	12,977
	選択者数(人) ※	2,208	2,236	2,073
	選択者割合(%) ※	16.1%	16.4%	16.0%

【年度別　「週３回以上夕食後の間食」の回答状況】



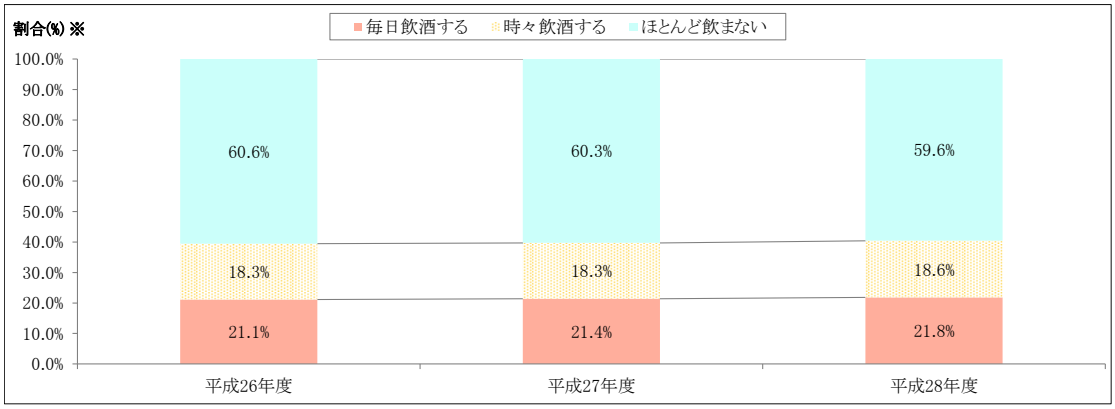
データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※質問回答者数…質問に回答した人数
※選択者数…質問の選択肢を選択した人数
※選択者数割合…食習慣の質問に回答した人のうち、「週３回以上夕食後の間食」を選択した人の割合
週３回以上夕食後の間食…「夕食後に間食（３食以外の夜食）をとることが週に３回以上ある」の質問に対し、「はい」の回答数を集計

④飲酒習慣

【年度別　飲酒頻度の回答状況（全体）】

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	26,564	5,608	21.1%	4,870	18.3%	16,086	60.6%
平成27年度	27,073	5,795	21.4%	4,958	18.3%	16,320	60.3%
平成28年度	26,372	5,748	21.8%	4,907	18.6%	15,717	59.6%

【年度別　飲酒頻度の回答状況（全体）】

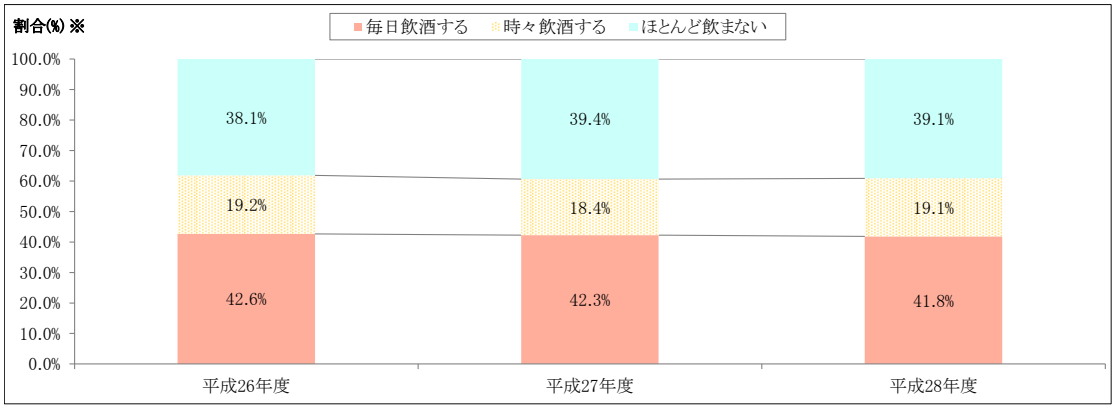


データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※質問回答者数…飲酒習慣に回答した人数
※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数
※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合
飲酒頻度･･･「お酒（焼酎・清酒・ビール・洋酒など）を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計

【年度別　飲酒頻度の回答状況（男性）】

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	9,459	4,033	42.6%	1,818	19.2%	3,608	38.1%
平成27年度	10,010	4,230	42.3%	1,841	18.4%	3,939	39.4%
平成28年度	10,063	4,209	41.8%	1,919	19.1%	3,935	39.1%

【年度別　飲酒頻度の回答状況（男性）】

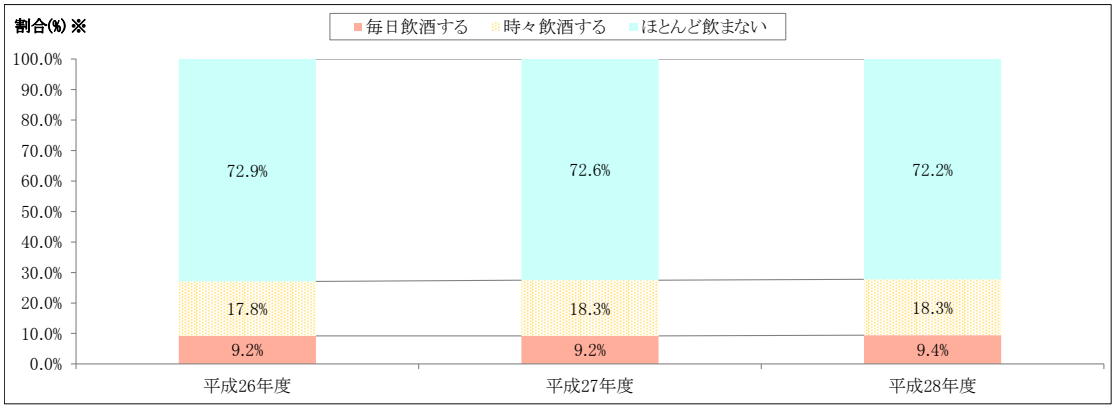


データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※質問回答者数…飲酒習慣に回答した人数
※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数
※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合
飲酒頻度･･･「お酒（焼酎・清酒・ビール・洋酒など）を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計

【年度別　飲酒頻度の回答状況（女性）】

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	17,105	1,575	9.2%	3,052	17.8%	12,478	72.9%
平成27年度	17,063	1,565	9.2%	3,117	18.3%	12,381	72.6%
平成28年度	16,309	1,539	9.4%	2,988	18.3%	11,782	72.2%

【年度別　飲酒頻度の回答状況（女性）】



データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※質問回答者数…飲酒習慣に回答した人数
※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数
※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合
飲酒頻度･･･「お酒（焼酎・清酒・ビール・洋酒など）を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計

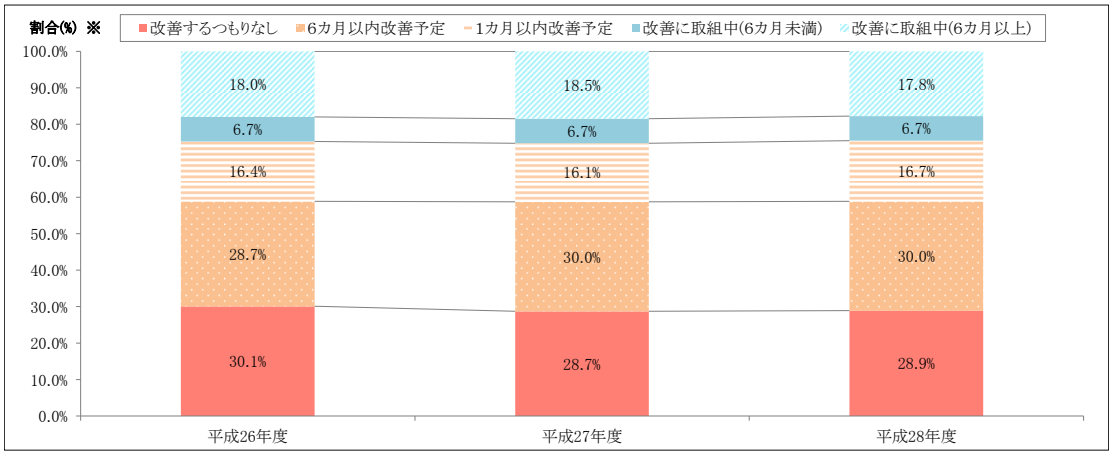
⑤生活習慣

【年度別　生活習慣の改善の意思の回答状況（全体）】

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	21,134	6,359	30.1%	6,075	28.7%	3,476	16.4%
平成27年度	21,457	6,159	28.7%	6,441	30.0%	3,453	16.1%
平成28年度	20,758	5,997	28.9%	6,220	30.0%	3,457	16.7%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6カ月未満)		改善に取組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	21,134	1,421	6.7%	3,803	18.0%
平成27年度	21,457	1,438	6.7%	3,966	18.5%
平成28年度	20,758	1,397	6.7%	3,687	17.8%

【年度別　生活習慣の改善の意思の回答状況（全体）】



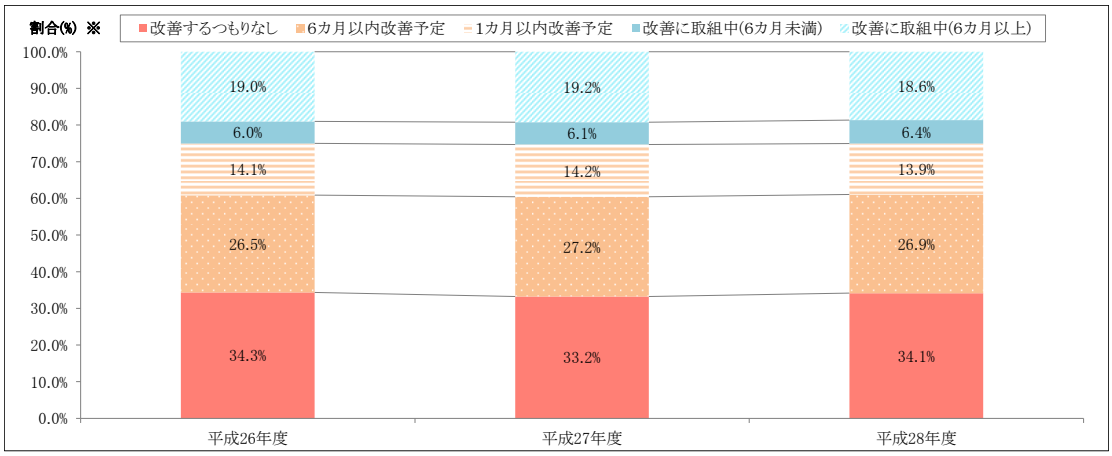
データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※質問回答者数…生活習慣に回答した人数
※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数
※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合
生活習慣の改善の意思･･･「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか」の質問に対する回答数を集計

【年度別　生活習慣の改善の意思の回答状況（男性）】

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	7,498	2,575	34.3%	1,989	26.5%	1,058	14.1%
平成27年度	7,896	2,624	33.2%	2,150	27.2%	1,123	14.2%
平成28年度	7,866	2,686	34.1%	2,116	26.9%	1,093	13.9%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6カ月未満)		改善に取組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	7,498	453	6.0%	1,423	19.0%
平成27年度	7,896	482	6.1%	1,517	19.2%
平成28年度	7,866	505	6.4%	1,466	18.6%

【年度別　生活習慣の改善の意思の回答状況（男性）】



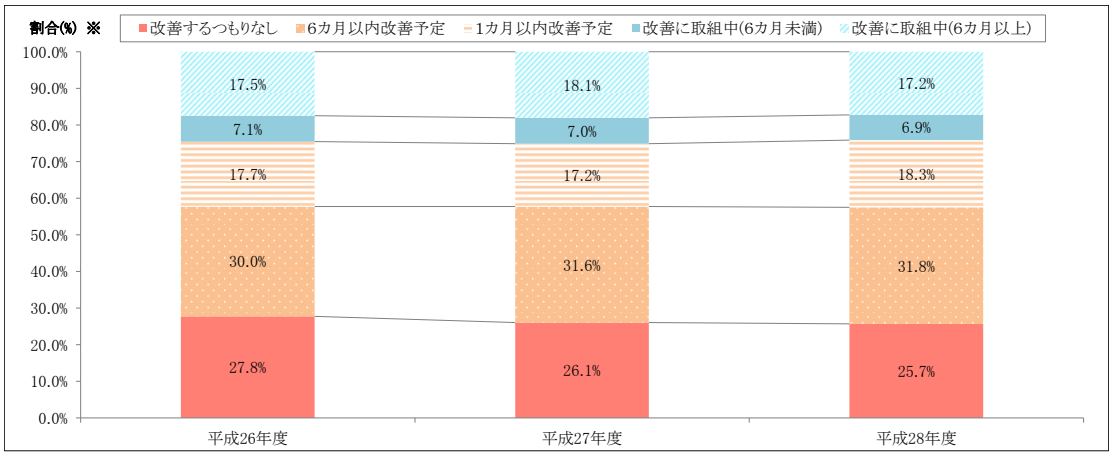
データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※質問回答者数…生活習慣に回答した人数
※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数
※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合
生活習慣の改善の意思･･･「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか」の質問に対する回答数を集計

【年度別　生活習慣の改善の意思の回答状況（女性）】

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	13,636	3,784	27.8%	4,086	30.0%	2,418	17.7%
平成27年度	13,561	3,535	26.1%	4,291	31.6%	2,330	17.2%
平成28年度	12,892	3,311	25.7%	4,104	31.8%	2,364	18.3%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6カ月未満)		改善に取組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成26年度	13,636	968	7.1%	2,380	17.5%
平成27年度	13,561	956	7.0%	2,449	18.1%
平成28年度	12,892	892	6.9%	2,221	17.2%

【年度別　生活習慣の改善の意思の回答状況（女性）】



データ化範囲（分析対象）…健康診査データは平成26年４月～平成29年３月健診分（36か月分）
資格確認日…各年度末時点
※質問回答者数…生活習慣に回答した人数
※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数
※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合
生活習慣の改善の意思･･･「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか」の質問に対する回答数を集計

２　用語解説集

用語		説明
ア行	ＨＤＬコレステロール	余分なコレステロールを回収して肝臓に運び、動脈硬化を抑える。善玉コレステロール。
	ＬＤＬコレステロール	肝臓で作られたコレステロールを全身へ運ぶ役割を担っており、増えすぎると動脈硬化を起こして心筋梗塞や脳梗塞を発症させる。悪玉コレステロール。
カ行	空腹時血糖	空腹時に血液中にあるブドウ糖の量を示している。検査値が高いと糖尿病の疑いがある。
	血圧（収縮期･拡張期）	血管にかかる圧力のこと。心臓が血液を送り出すときに示す最大血圧を収縮期血圧、全身から戻った血液が心臓にたまっているときに示す最小血圧を拡張期血圧という。
	高齢化率	65歳以上の高齢者が総人口に占める割合。
サ行	疾病分類	「疾病、傷害及び死因の統計分類」の「ICD-10（2013年版）準拠 疾病分類表」を使用。
	積極的支援	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクがより高い者に対して行われる保健指導。「動機付け支援」の内容に加え、対象者が主体的に生活習慣の改善を継続できるよう、面接、電話等を用いて、３か月以上の定期的･継続的な支援を行う。
タ行	中性脂肪	体を動かすエネルギー源となる物質であるが、蓄積することにより、肥満の原因になる。
	動機付け支援	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高い者に対して行われる保健指導。医師･保健師･管理栄養士等による個別、又はグループ面接により、対象者に合わせた行動計画の策定と保健指導が行われる。初回の保健指導修了後、対象者は行動計画を実践し、３か月経過後に面接、電話等で結果の確認と評価を行う。
	特定健康診査	平成20年４月から開始された、生活習慣予防のためのメタボリックシンドロームに着目した健康診査のこと。
	特定保健指導	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高く、生活改善により生活習慣病の予防効果が期待できる人に対して行う保健指導のこと。特定保健指導対象者の選定方法により「動機付け支援」「積極的支援」に該当した人に対し実施される。
ハ行	HbA1c	ブドウ糖と血液中のヘモグロビンが結びついたもので、過去１～２か月の平均的な血糖の状態を示す検査として実施される。
マ行	メタボリックシンドローム	内臓脂肪型肥満に高血圧、高血糖、脂質代謝異常が組み合わさり、心臓病や脳卒中などの動脈硬化性疾患を招きやすい状態。内臓脂肪型肥満（内臓肥満･腹部肥満）に加えて、血圧･血糖･脂質の基準のうち2つ以上に該当する状態を「メタボリックシンドローム」、1つのみ該当する状態を「メタボリックシンドローム予備群」という。
ヤ行	有所見	検査の結果、何らかの異常（検査基準値を上回っている等）が認められたことをいう。
ラ行	レセプト	診療報酬請求明細書の通称

第３期高松市特定健康診査等実施計画

（平成30（2018）年度～2023年度）

〒760-8571　高松市番町一丁目８番15号　高松市健康福祉局

【国民健康保険に関すること】　　国保・高齢者医療課　　（電話：839-2311）

【健康づくりに関すること】　　保　健　セ　ン　タ　ー　　（電話：839-2363）

高松市ホームページアドレス　https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/